

事業報告書

10 年後
芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

内房総アートフェス実行委員会

目 次

1. 開催概要	1
(1) 名称	
(2) 会期	
(3) コンセプト	
(4) ロゴ	
(5) ポスター	
(6) 目的	
(7) 実施場所	
(8) プロデューサー等	
(9) 主催	
(10) 後援	
(11) オブザーバー	
(12) 監査役	
(13) 経緯	
2. 来場者	7
(1) 来場者数	
(2) 実行委員会主催ツアー	
(3) その他ツアー	
3. 収支状況	25
(1) 全体収支	
(2) パスポート等販売	
(3) 補助金・助成金	
(4) 寄附金・協賛金等	
4. 経済効果	32
(1) 経済波及効果	
5. 作品・イベント・食	35
(1) 作品	
(2) 作品関連イベント・ワークショップ	
(3) Live Art	
(4) 地域連携イベント等	
(5) 食のプログラム	

6. 運営状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

- (1) 組織図
- (2) 内房総アートフェス実行委員会
- (3) 実行委員会事務局
- (4) 各市担当課
- (5) 連携
- (6) インフォメーションセンター
- (7) 交通
- (8) サポーター宿舎

7. 広報・宣伝・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54

- (1) 広報印刷物
- (2) ホームページ・SNS
- (3) 各種メディア掲載・報道等
- (4) 企画発表会
- (5) その他広報・宣伝

8. 総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57

参考資料

来場者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61

- (1) 調査概要
- (2) 調査結果

1. 開催概要

(1) 名称

「千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス」
(略称：百年後芸術祭-内房総アートフェス-)

(2) 会期

■ イベント・パフォーマンス期間

・ 2023 年 9 月 30 日 (土) ～ 2024 年 5 月 26 日 (日)

■ アート作品展示期間

・ 2024 年 3 月 23 日 (土) ～ 2024 年 5 月 26 日 (日)

※火・水曜日は休会 (4/30、5/1 は開会)、開会日 49 日間

(3) コンセプト

百年後芸術祭は、千葉県を舞台とした百年後を考える誰もが参加できる芸術祭です。

100 年後を思うことは「利他」そのもの。

100 年後に残したいアートとは何か？

100 年後に残したい音楽とは何か？

100 年後に残したい食とは何か？

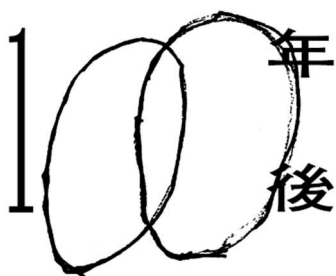
100 年後に残したいこととは何か？

この芸術祭は、一緒に 100 年後の未来を創っていくための共創の場。

100 年後を考え、表現することすべてが芸術活動になります。

さあ、一緒に 100 年後を考えてみませんか？

(4) ロゴ



芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

100 年というただの数字の中には連綿と他者が生きる世界が内在する。そのことを、「0」と「0」のふたつの円というかたちのもつ抽象性に委ね、ふたつを重ね合わせることで関係性を結んだ円同士の有り様に、「わたし」と「あなた」の意味を込めた。また、相反するふたつのことが、人間や社会の中に並列し矛盾を伴って内在することも、ふたつの重なる円に比喻している。

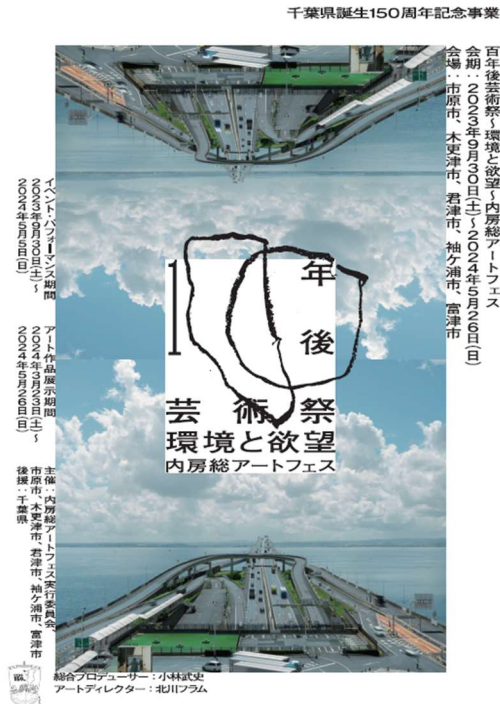
そして、ひとつのイメージに絞るのではなく、子供達の多様なドローイングの有り様にならって、動的／静的媒体において多様なイメージを存在させるために複数のロゴデザインを制作した。

(5) ポスター

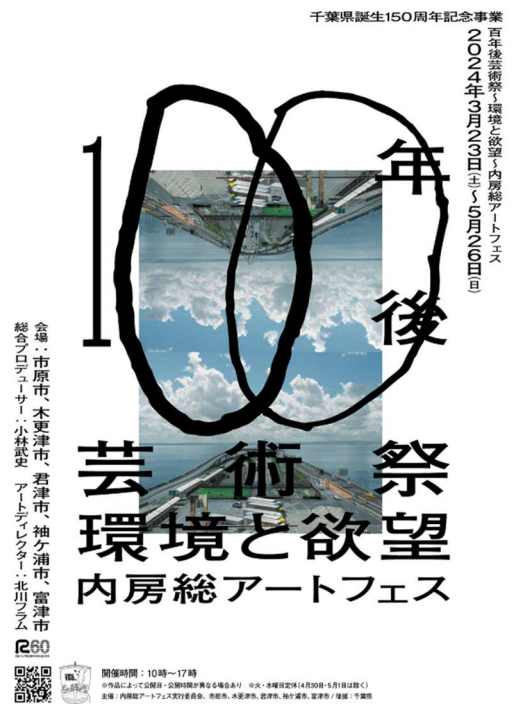
ビジュアルに使用している様々な写真は、開催地である内房総5市の風景を撮影したもの。それらの風景を反転させて上下に組み合わせた写真は、反意語のような意味を帯び、100年後の未来の不確かさを、また人間や社会にピュシスとロゴス/利他と利己/創造と破壊などの相反するものが内在することを、ロゴデザイン同様に表現した。

メインビジュアル2種類の他に内房総5市それぞれのポスターを1種類ずつ、計7種類のポスターを作成した。

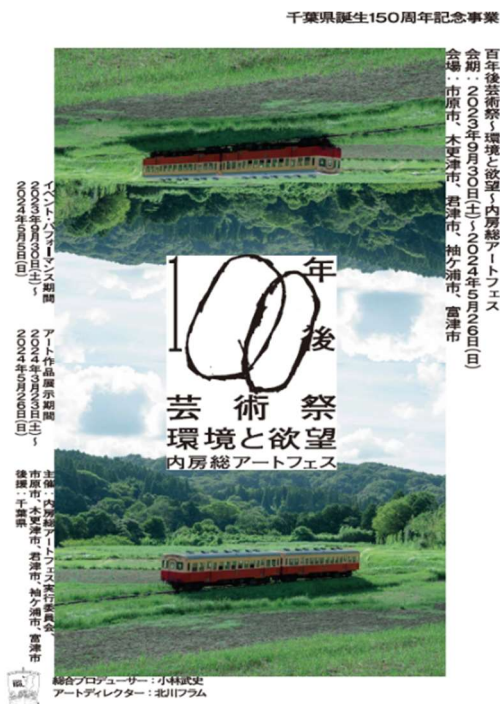
■メインビジュアル



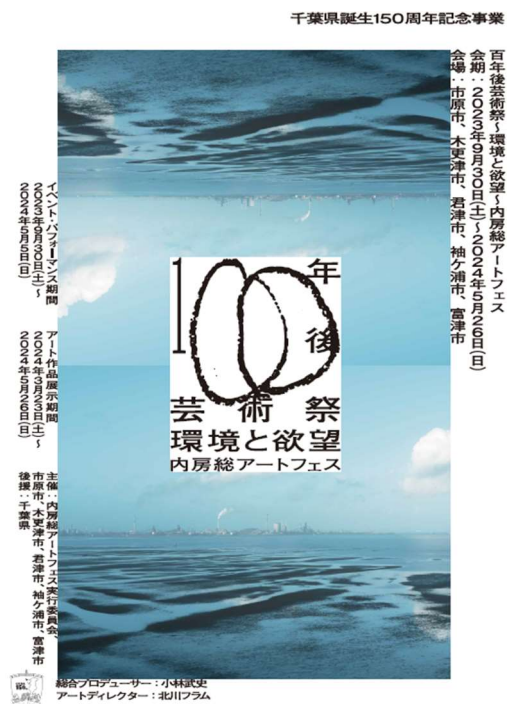
■メインビジュアル（第2弾）



■市原市ビジュアル



■木更津市ビジュアル



■君津市ビジュアル

千葉県誕生150周年記念事業

100年後
芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

「100年後」期間
2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

百年後芸術祭「環境と欲望」内房総アートフェス
会期：2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

主催：内房総アートフェス実行委員会
市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市
後援：千葉県

総合プロデューサー：小林武史
アートディレクター：北川フラム

■袖ヶ浦市ビジュアル

千葉県誕生150周年記念事業

100年後
芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

「100年後」期間
2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

百年後芸術祭「環境と欲望」内房総アートフェス
会期：2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

主催：内房総アートフェス実行委員会
市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市
後援：千葉県

総合プロデューサー：小林武史
アートディレクター：北川フラム

■富津市ビジュアル

千葉県誕生150周年記念事業

100年後
芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

「100年後」期間
2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

百年後芸術祭「環境と欲望」内房総アートフェス
会期：2023年9月10日土～2024年5月26日日
会場：市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

主催：内房総アートフェス実行委員会
市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市
後援：千葉県

総合プロデューサー：小林武史
アートディレクター：北川フラム

(6) 目的

「広域連携」「官民協同」による初の試みとして、アート、クリエイティブ、テクノロジーの力を融合し、百年後の新しい未来を創っていくための持続可能なプラットフォームとしての芸術祭を目指し、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の内房総5市を舞台に、千葉県誕生150周年記念事業の一環として、百年後芸術祭-内房総アートフェス-を開催した。

内房総5市が有する豊かな自然、地理的要因、産業などの強みとトップクリエイターが生み出すコンテンツやアート、クリエイティブ、テクノロジーを掛け合わせることで、内房総エリアの持続可能なまちづくりに結び付けることを目的とした。

(7) 実施場所

市名	イベント・パフォーマンス	アート作品展示
市原市	上総更級公園 ※上総いちほら国府祭り会場	内田未来楽校、上総牛久駅周辺、市原湖畔美術館、旧里見小学校、旧平三小学校、月崎・田淵、月出工舎、駅舎（6駅）
木更津市	クルックフィールズ	クルックフィールズ、木更津駅周辺
君津市	君津市民文化ホール	八重原公民館、旧内箕輪保育園、吉川工業内箕輪社宅
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市民会館	袖ヶ浦公園（アクアラインなるほど館、旧進藤家住宅、復元古代住居）、袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
富津市	富津公園ジャンボプール	富津埋立記念館、富津公民館、下洲漁港

(8) プロデューサー等

総合プロデューサー	小林武史
アートディレクター	北川フラム
クリエイティブディレクター	大木秀晃
デザイン監修	長嶋りかこ
市原アートディレクター	豊福亮（兼アーティスト）

(9) 主催

内房総アートフェス実行委員会、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市

(10) 後援

千葉県

(11) オブザーバー

株式会社千葉日報社、千葉テレビ放送株式会社、日本放送協会千葉放送局、株式会社ベイエフエム、東日本高速道路株式会社関東支社、東日本旅客鉄道株式会社千葉支社、小湊鐵道株式会社、日東交通株式会社、千葉銀行、京葉銀行、千葉信用金庫、君津信用組合

(12) 監査役

市原商工会議所、木更津商工会議所

(13) 経緯

年	月日	内容	備考
2011	11月23日 ～12月4日	プレイベント 「アート漫遊いちはら開催」	
2014	3月21日 ～5月11日	「中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス2014」開催	
2017	4月8日 ～5月14日	「いちはらアート×ミックス2017」開催	
2020	2月28日	「房総里山芸術祭いちはらアート×ミックス2020」延期発表	新型コロナウイルス感染拡大の影響
2021	11月19日 ～12月26日	「房総里山芸術祭いちはらアート×ミックス2020+」開催	
2022	11月18・19日	キックオフイベント「prologue」開催	クルックフィールズ
	12月6日	(仮称)「環境と欲望 百年後芸術祭-内房総アートフェス-」基本計画骨子を発表	
2023	1月12日	千葉県誕生150周年記念事業 千葉県知事定例記者会見	総合プロデューサーに小林武史、総合ディレクターに北川フラムの選任発表(県)
	1月31日	小林武史氏及び内房総5市協議	連携協定締結、(仮称)百年後芸術祭実行委員会設立準備委員会設置
	2月2日	(仮称)百年後芸術祭実行委員会設立準備委員会協議	費用負担調整等
	3月15日	(仮称)百年後芸術祭実行委員会設立準備委員会協議	芸術祭の仮称、実行委員会名、会期、テストイベント実施を決定

	3月30日	内房総アートフェス実行委員会 設立総会	クルックフィールズ
	5月20・21日	テストイベント「en日」開催	クルックフィールズ
	6月11日	千葉県150周年記念行事オープニ ングイベント	名称及び略称が決定、 森のホール21（松戸市）
	7月31日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-総会	開催基本計画決定、市原市役所
	8月28日	百年後芸術祭 企画発表会（千葉県 主催）	青葉の森公園芸術文化ホール（千葉市）
		百年後芸術祭 公式ホームページ 開設	
	9月30日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-オープニングレセプション、 en Live Art Performance 市原公演	夢ホール（市原市）、 上総更級公園（市原市） EN NICHI BA 開催
	10月21日	円都 LIVE	クルックフィールズ EN NICHI BA 開催
	11月5日	en Live Art Performance 木更津公 演	クルックフィールズ EN NICHI BA 開催
2024	1月23日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-総会	概要、（仮称）通底縁劇・通底音劇、 予算執行見込み、袖ヶ浦市役所
	2月9日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-企画発表会	ポットラック八重洲（東京都）
	3月23日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-開会式・アート作品展示開始	クルックフィールズ
	4月6日	通底縁劇・通底音劇 「不思議な愛な富津岬」開催	富津公園ジャンボプール EN NICHI BA 開催
	4月20・21日	通底縁劇・通底音劇 「super folklore」開催（協賛事業）	クルックフィールズ EN NICHI BA 開催
	5月4・5日	通底縁劇・通底音劇 「dawn song」開催	君津市民文化ホール EN NICHI BA 開催
	5月12日	通底縁劇・通底音劇 「茶の間ユニバース」開催	袖ヶ浦市民会館 EN NICHI BA 開催
	5月26日	百年後芸術祭-内房総アートフェ ス-閉会式	旧里見小学校 EN NICHI BA 開催

2. 来場者

(1) 来場者数

(単位：人)

会場名等	来場者数			
	ライブ	アート	地域イベント	合計
市原市	5,000	78,001	17,073	100,074
上総更級公園 en Live Art Performance	5,000			5,000
内田未来楽校（旧内田小学校） 2 作品／おもてなし交流プログラム		3,681	13,060	16,741
上総牛久駅周辺 7 作品／info ^{※1}		10,829	660	11,489
市原湖畔美術館 10 作品／クロージングパフォーマンス ^{※2}		8,009	1,588	9,597
旧里見小学校 8 作品＋食／info ^{※1} ／おにぎりのための運動会		13,743	510	14,253
旧平三小学校 7 作品		3,951	1,005	4,956
月崎・田淵 4 作品		9,328		9,328
月出工舎 14 作品		5,081		5,081
駅舎 6 作品（6 駅）		21,996		21,996
広域 ^{※3} 2 作品／閉会式／ワークショップ等		1,383	250	1,633
木更津市	12,600	29,608		42,208
クルックフィールズ en Live Art Performance	12,600 (4,600)	12,472		25,072 (4,600)
通底縁劇・通底音劇「super folklore」 ^{※4} 13 作品＋食／info ^{※1} ／クロージングパフォーマンス ^{※2}	(8,000)			(8,000)
		(12,472)		(12,472)
木更津駅周辺 5 作品／info ^{※1}		14,116		14,116
広域 ^{※3} 開会式／ワークショップ等		3,020		3,020

君津市	2,400	16,451	4,000	22,851
君津市民文化ホール 通底縁劇・通底音劇「dawn song」	2,400			2,400
八重原公民館 2 作品		12,534	4,000	16,534
旧内箕輪保育園 1 作品		2,096		2,096
吉川工業内箕輪社宅 1 作品		1,821		1,821
袖ヶ浦市	350	23,025	4,306	27,681
袖ヶ浦市民会館 通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」	350			350
袖ヶ浦公園 3 作品		19,835	4,306	24,141
袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道 1 作品		1,678		1,678
広域 ^{※3} ワークショップ等		1,512		1,512
富津市	600	17,459		18,059
富津公園ジャンボプール 通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」	600			600
富津埋立記念館 2 作品		5,194		5,194
富津公民館 2 作品		12,232		12,232
広域 ^{※3} ワークショップ等		33		33
その他		310	117	427
内房総 5 市各地 100 人先生の 10 本ノック		310		310
ペリエ千葉 県主催ワークショップ			117	117
合 計	20,950	164,854	25,496	211,300

(備考)

- ※1 インフォメーションセンターが併設されている会場を示す
- ※2 クロージングパフォーマンスの来場者数は「アート」に合算した
- ※3 複数会場の使用など、各会場の数値に合算することが適当でないイベント等を示す
- ※4 ap bank のパフォーマンス協賛事業として実施

【実績】（参考資料：来場者アンケート（p.61））

- ◇ 会期中の来場者総数（延べ人数）は、211,300 人となった。
- ◇ 居住地別では、県内からの来場者が 55.1%で半数以上を占めている。この他、東京・神奈川・埼玉の首都圏から 32.4%が来場している。
- ◇ 性別では女性が 60.9%、年代別では 30 代から 50 代が 75.4%となった。
- ◇ 同行者の平均値は 2.34 人で、2 人で来場する方が 39.2%と最も高い。同行者の属性はカップル・夫婦が 23.6%、子ども連れの家族が 20.0%であった。また、1 人で来場した方は 33.3%であった。
- ◇ 本芸術祭は「首都圏 30～50 代の女性またはカップル・夫婦」に対する訴求効果が最も高かった。
- ◇ 全体満足度は 92.5%から芸術祭に対し、満足（大変満足・満足・やや満足を選択した率の合計）という評価を得た。
- ◇ 項目別の満足度では、現地スタッフの対応が 98.5%で最も高く、次いでトイレや休憩場所（95.3%）、費用負担（92.5%）、イベントの内容（91.6%）の順となっている。
- ◇ 項目別の不満度（やや不満・大変不満を選択した率の合計）では、イベント以外の立ち寄り先（37.2%）、土産品・記念品（22.1%）で多くなっている。
- ◇ 満足度の結果から、芸術祭に直接的な項目の満足度は高いが、間接的な項目の満足度が低いということが示された。

（2）実行委員会主催ツアー

内房総 5 市の見どころを 1 日で横断する、ガイド・特別ランチ付きの日帰りバスツアーを土休日運行で実施した。

また、会期中に行われたパフォーマンス等に合わせ、「LIFE ART」／「LIVE ART」をどちらも楽しんでいただけるオフィシャルツアーも実施した。

1) 各種ツアー概要等

■内房総 5 市ぐるっとツアー

A. カラカラ落花生コース

概要

内房総 5 市をぐるっと巡る日帰りバスツアー。使われなくなった建物を舞台にしたアート作品を中心にガイドが案内する。昼食は EAT & ART TARO が監修したツアーのための特別ランチを提供。

予定日	【計 12 便】会期中の毎週土曜日、4 月 29 日(月祝)、5 月 6 日(月振休)
催行日	【計 12 便】同上
参加費	一般（小学生以上）12,000 円、幼児（3 歳～5 歳）3,000 円 ※バス代、昼食代、ガイド代、消費税含む ※3 歳未満無料（食事・バス座席が必要な場合は幼児料金） ※別途作品鑑賞パスポート購入必須
定員等	定員 20 名／最少催行人員：1 名

行程

09:30	木更津駅東口インフォメーションセンター集合
09:40	木更津駅周辺（小谷元彦、模原泰介）
10:05	木更津市旧庁舎跡地
10:35	富津公民館（中崎透）
11:35	吉川工業内箕輪社宅
12:00	旧内箕輪保育園
13:00	旧里見小学校+昼食
14:10	月出工舎
15:00	旧平三小学校
15:50	上総牛久駅周辺
17:05	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
18:00	木更津駅東口インフォメーションセンター解散

B. パリパリ海苔コース

概要

内房総5市をぐるっと巡る日帰りバスツアー。クルックフィールズや市原湖畔美術館を中心にガイドが作品を案内する。昼食はEAT & ART TAROが監修したツアーのための特別ランチを提供。

予定日	【計10便】会期中の毎週日曜日（4月21日は除く）、5月3日(金祝)
催行日	【計9便】会期中の毎週日曜日（4月7日、21日は除く）、5月3日(金祝)
参加費	一般（小学生以上）12,000円、幼児（3歳～5歳）3,000円 ※バス代、昼食代、ガイド代、消費税含む ※3歳未満無料（食事・バス座席が必要な場合は幼児料金） ※別途作品鑑賞パスポート購入必須
定員等	定員20名／最少催行人員：1名

行程

09:30	木更津駅東口インフォメーションセンター集合
09:50	袖ヶ浦公園
11:10	内田未来楽校
11:50	旧里見小学校+昼食
12:55	市原湖畔美術館「ICHIHARA×ART×CONNECTIONS-交差する世界とわたし」
14:10	クルックフィールズ
15:30	八重原公民館
16:30	富津埋立記念館
17:30	木更津駅東口インフォメーションセンター解散

■パフォーマンスツアー

A. 通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」

概要

ライブパフォーマンス「通底縁劇・通底音劇」とアート作品を両方楽しめるツアー。

袖ヶ浦・富津の作品を巡り、アイナ・ジ・エンドや東京QQQたちが出演する「不思議な愛な富津岬」を鑑賞する。

予定日	【計1便】4月6日(土)
催行日	【計1便】同上
参加費	一般(小学生以上)21,500円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、作品鑑賞パスポート、消費税含む ※内訳：ツアー代15,000円+パフォーマンス鑑賞料6,500円 ※未就学児参加不可
定員等	定員45名/最少催行人員：1名

行程

09:00	木更津駅東口インフォメーションセンター集合
09:30	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
10:30	八重原公民館
11:40	富津公民館(中崎透)、富津埋立記念館
12:30	明治百年記念展望塔
13:00	富津公園ジャンボプール着
14:00	通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」開演
16:00	富津公園ジャンボプール発
16:30	木更津駅東口インフォメーションセンター解散

B. 通底縁劇・通底音劇「super folklore (スーパーフォークロア)」

概要

ライブパフォーマンス「通底縁劇・通底音劇」とアート作品を両方楽しめるツアー。

木更津・富津の作品を巡り、櫻井和寿やスガシカオたちが出演する「super folklore」を鑑賞する。

予定日	【計2便】4月20日(土)、21日(日)
催行日	【計2便】同上
参加費	一般(小学生以上)29,800円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、作品鑑賞パスポート、消費税含む ※内訳：ツアー代20,000円+パフォーマンス鑑賞料9,800円 ※未就学児参加不可
定員等	定員45名/最少催行人員：1名

行程

12:30	東京駅集合
13:00	鍛冶橋駐車場発

14:00	木更津駅周辺（小谷元彦）
14:50	富津公民館（中崎透）、富津埋立記念館
16:10	クルックフィールズ着
17:30	通底縁劇・通底音劇「super folklore」開演
21:00	クルックフィールズ発
22:00	東京駅解散

C. 通底縁劇・通底音劇「dawn song（ドーンソング）」（東京駅発着）

概要

ライブパフォーマンス「通底縁劇・通底音劇」とアート作品を両方楽しめるツアー。

市原・君津・袖ヶ浦の作品を巡り、宮本浩次や落花生ズ（ヤマグチヒロコ、加藤哉子）たちが出演する「dawn song」を鑑賞する。

予定日	【計1便】5月4日(土祝)
催行日	【計1便】同上
参加費	一般（小学生以上）29,000円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、作品鑑賞パスポート、消費税含む ※内訳：ツアー代20,000円+パフォーマンス鑑賞料9,000円 ※未就学児参加不可
定員等	定員45名／最少催行人員：1名

行程

11:30	東京駅集合
12:00	鍛冶橋駐車場発
13:00	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
14:10	市原湖畔美術館「ICHIHARA×ART×CONNECTIONS－交差する世界とわたし」
15:20	旧里見小学校
16:30	八重原公民館
17:30	君津市民文化ホール着
19:00	通底縁劇・通底音劇「dawn song」開演
21:00	君津市民文化ホール発
22:00	東京駅解散

D. 通底縁劇・通底音劇「dawn song（ドーンソング）」（木更津駅発着）

概要

ライブパフォーマンス「通底縁劇・通底音劇」とアート作品を両方楽しめるツアー。

市原・君津・袖ヶ浦・富津の作品を巡り、宮本浩次や落花生ズ（ヤマグチヒロコ、加藤哉子）たちが出演する「dawn song」を鑑賞する。

予定日	【計1便】5月5日(日祝)
催行日	【計1便】同上

参加費	一般（小学生以上）24,000 円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、作品鑑賞パスポート、消費税含む ※内訳：ツアー代 15,000 円＋パフォーマンス鑑賞料 9,000 円 ※未就学児参加不可
定員等	定員 45 名／最少催行人員：1 名

行程

11：00	木更津駅東口インフォメーションセンター集合
11：30	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
12：50	市原湖畔美術館「ICHIHARA×ART×CONNECTIONS－交差する世界とわたし」
14：10	八重原公民館
15：20	富津公民館（中崎透）
16：30	君津市民文化ホール着
17：30	通底縁劇・通底音劇「dawn song」開演
19：30	君津市民文化ホール発
20：00	木更津駅東口解散

E. 通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」

概要

ライブパフォーマンス「通底縁劇・通底音劇」とアート作品を両方楽しめるツアー。

木更津・袖ヶ浦・富津の作品を巡り、荻野目洋子や MOROHA たちが出演する「茶の間ユニバース」を鑑賞する。

予定日	【計 1 便】 5 月 12 日(日)
催行日	【不催行】 -
参加費	一般（小学生以上）21,500 円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、作品鑑賞パスポート、消費税含む ※内訳：ツアー代 15,000 円＋パフォーマンス鑑賞料 6,500 円 ※未就学児参加不可
定員等	定員 45 名／最少催行人員：1 名

行程

12：00	木更津駅東口インフォメーションセンター集合
12：15	木更津市旧庁舎跡地
13：00	明治百年記念展望塔
13：25	富津公民館（中崎透）、富津埋立記念館
14：50	クルックフィールズ
16：30	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里付近農道
17：20	袖ヶ浦市民会館着
18：30	通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」開演

20:30	袖ヶ浦市民会館発
21:00	木更津駅東口解散

■ イベントツアー 時速 30kmの銀河の旅「終着駅 2024」

時速 30kmの銀河の旅「終着駅 2024」と内房総アートフェスを両方とも楽しめるツアー。

「いちほらアート×ミックス 2020+」で映像を公開した『終着駅』を、本来の舞台バージョンで上演する。昼食は EAT & ART TARO が監修したツアーのための特別ランチ。

予定日	【計 1 便】 4 月 28 日(日)
催行日	【計 1 便】 同上
参加費	一般（小学生以上） 15,000 円 ※バス代、ガイド代、パフォーマンス鑑賞料、消費税含む ※別途作品鑑賞パスポート購入必須
定員等	定員 40 名／最少催行人員：1 名

行程

09:30	五井駅改札集合
10:00	五井駅発
10:30	上総牛久駅周辺
11:30	内田未来楽校
12:05	旧平三小学校
13:00	旧里見小学校 + 昼食
14:10	月出工舎
15:10	月崎駅（木村崇人）
15:40	白鳥公民館着
16:00	時速 30kmの銀河の旅「終着駅 2024」開演
17:00	白鳥公民館発
18:00	五井駅解散

2) 各種ツアー集客実績

(単位：人)

日付	曜日	内房総 5 市ぐるっとツアー		パフォーマンスツアー イベントツアー
		カラカラ落花生	パリパリ海苔	
3月23日	土	3		
3月24日	日		5	
3月30日	土	4		
3月31日	日		7	
4月6日	土	7		2（不思議な愛な富津岬）
4月7日	日		不催行	
4月13日	土	5		

4月14日	日		7	
4月20日	土	8		36 (super folklore)
4月21日	日			35 (super folklore)
4月27日	土	13		
4月28日	日		18	10 (時速 30km の銀河の旅)
4月29日	月祝	4		
5月3日	金祝		7	
5月4日	土祝	18		44 (dawn song)
5月5日	日祝		31	45 (dawn song)
5月6日	月振休	10		
5月11日	土	13		
5月12日	日		16	不催行 (茶の間ユニバース)
5月18日	土	16		
5月19日	日		27	
5月25日	土	15		
5月26日	日		19	
合計		116	137	172

3) アンケート集計

内房総5市ぐるっとツアー（カラカラ落花生コース、パリパリ海苔コース）の参加者を対象にアンケートを実施した（回答率 32.4% (n=82)）。

■回答者の属性

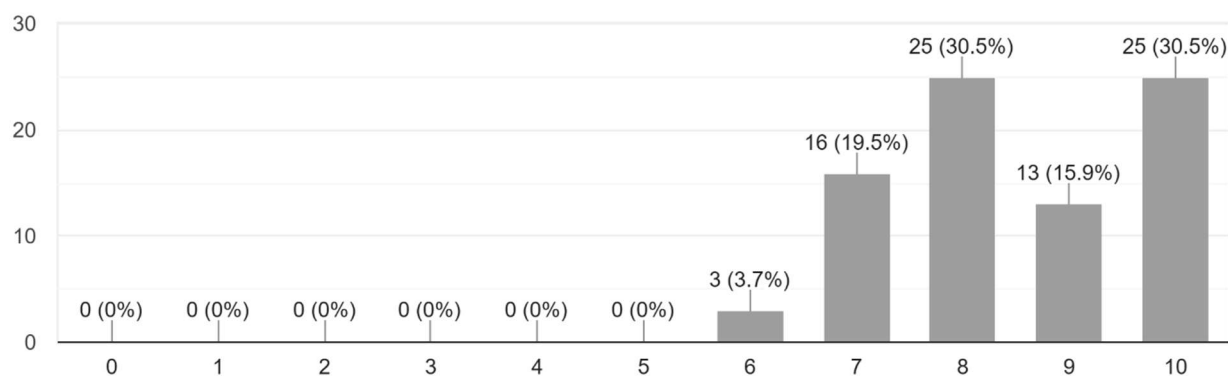
項目	選択肢	回答数	構成比 (%)
性別	男性	25	30.5
	女性	56	68.3
	その他	1	1.2
年齢	20歳未満	0	0.0
	20歳代	6	7.3
	30歳代	8	9.8
	40歳代	18	22.0
	50歳代	24	29.3
	60歳代	19	23.2
	70歳代以上	7	8.5
同行者	1人で参加	43	52.4
	夫婦、恋人	11	13.4
	友人、同僚	17	20.7
	家族	11	13.4

女性が68.3%を占めており、女性の方がツアーへの関心が高い、また、複数人参加の場合も女性が申し込む割合が高いと考えられるため、ツアーの情報は女性が収集することを想定して発信すると良い。

参加年代については、各年代が参加していることから、ツアーの設計段階で年代別ターゲットを絞らず、幅広い年代層に受け入れられる内容にすると良いと考察する。

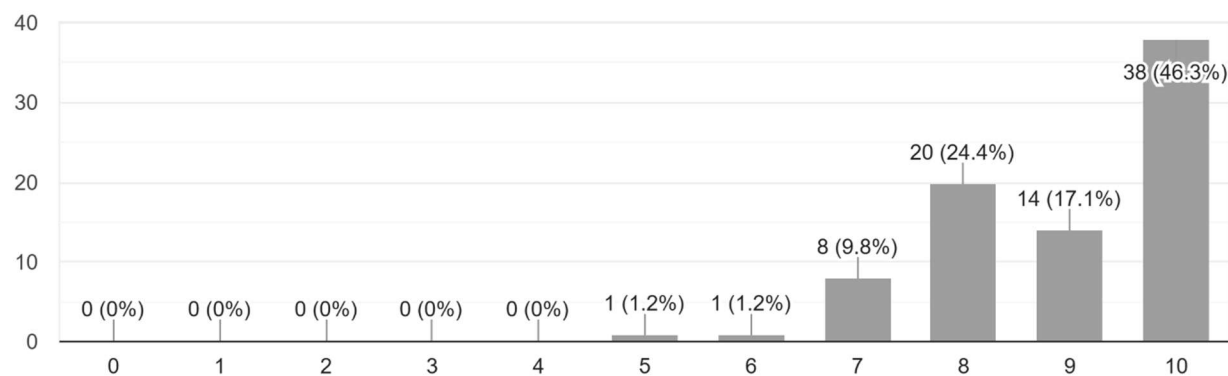
約半数が1人での参加傾向がある。また、家族連れやグループでの参加より2人組（夫婦、友人など）が目立った。

■ ツアーの満足度について（10点満点形式）



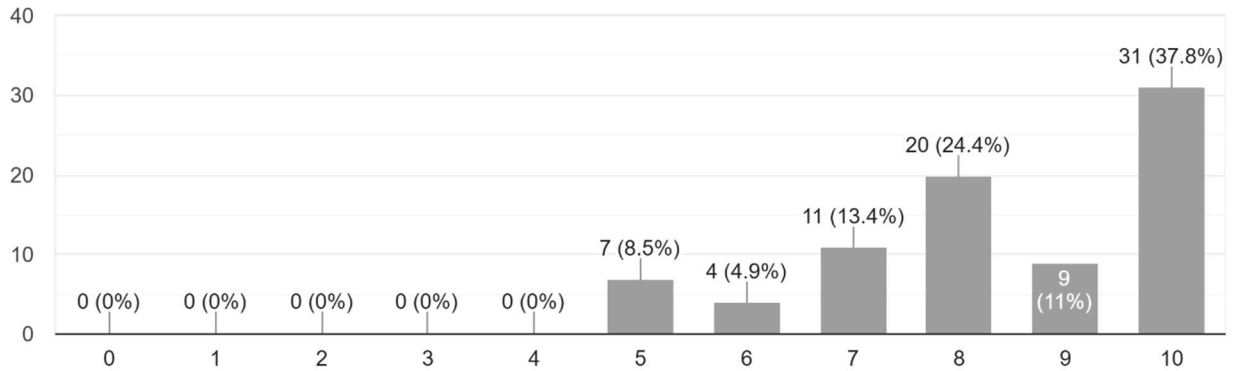
日帰り旅行としては安価な価格設定ではなかったが、アート作品の展示が広範囲に渡ることもあり、内房総5市を効率的に巡れることから、参加者から高い満足度を得ることができた。

■ ガイドについての満足度（10点満点形式）



作品の解説だけでなく、内房総の地域や内房総アートフェスの成り立ちについての解説も好評だった。各市間の移動時間が長かったため、この間を繋ぐガイドの案内を求める声も一定数見られた。

■ ネットプロモータースコアについて（10点満点形式）



1日で内房総5市を巡るため、1か所ごとの立ち寄り時間が短かったという声が多く見られた。また道路の交通制限の関係でマイクロバスが最も効率的である一方、移動距離が長いことから、バス車内での快適性に欠ける部分への指摘もあった。

ガイドの案内付きで効率的に作品を巡ることができるメリットと価格のバランスへの評価がこの項目に示されている。

■ 参加理由（複数回答可）

選択肢	回答数	構成比 (%)
現代アート鑑賞が好きだから	47	57.3
芸術祭が好きだから	49	59.8
内房総アートフェスに行ってみたかったから	52	63.4
特別な食事が楽しめるから	8	9.8
ガイドの案内があるから	30	36.6
バスで効率よく回れるから	63	76.8
その他	5	6.1

※構成比 (%) は、回答者数 (n=82) に対する回答数の比率であるため、各選択肢の合計が100とはならない

現代アート鑑賞や芸術祭が好きな方に多く参加いただいた。内房総5市にまたがる広いエリアで開催したため、アート作品展示場所間をバスで効率よく巡ることができるという理由も大きな決め手となっている。

選択肢のその他については、「千葉への旅行を探していてこのツアーを見つけたから」、「東京湾が好きだから」、「super folklore に参加してアートフェスを知ったのでほかの作品も見て見たかったから」、「アート関係者からの押し」、「視察」の回答が1件ずつあった。

(3) その他ツアー

1) 千葉県商工労働部観光政策課主催ツアー概要等

■千葉県誕生 150 周年記念 千葉の魅力発見ツアー

千葉県商工労働部観光政策課では、千葉の魅力を発見・再認識していただくとともに、県内を訪れる観光客の増加につなげていくため、10月以降、千葉県誕生 150 周年を記念して県内各地で開催されるイベントや「ちば文化資産」等を巡るツアーを企画し、その中で、百年後芸術祭-内房アートフェス-に係るツアーを6コース、各1回実施した。

本ツアーは、百年後芸術祭-内房総アートフェス-で行われた「en Live Art Performance」、「通底縁劇・通底音劇」等のライブパフォーマンスや、アート作品の展示会場を各コースに含むだけでなく、地元の観光地や食も堪能することができるお得なツアーとなった。

A. 百年後芸術祭 内房総アートフェス・円都 LIVE！！特別な体験の2日間

概要

円都 LIVE 鑑賞をメインに富津市の観光地を巡る一泊二日のコース。食はポルシェ・エクスペリエンスセンター東京（木更津市）や the Fish（富津市）で地元産食材をいただく。

予定日	【計1便】10月21日(土)~22日(日)
催行日	【計1便】同上
参加費	20,000円/人 ※円都 LIVE チケット付き
定員等	定員 24名

行程

12:30	西船橋駅集合
13:10	東京駅集合
↓	はちみつとミードのはちみつ工房
↓	ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京（施設見学・夕食）
↓	クルックフィールズ（円都 LIVE 鑑賞）
↓	木更津市内ホテル（宿泊）
↓	金谷港（東京湾フェリー特別クルーズ）
↓	the Fish（昼食）
↓	鋸山 日本寺
↓	海ほたる
17:50	東京駅解散
18:30	西船橋駅解散

B. 絶景、海鮮、みかん！房総美味しいもの満喫！百年後芸術祭・木更津公演感動の1日

概要

南房総の食や観光地を巡った後、en Live Art Performance を鑑賞するコース。

予定日	【計1便】11月5日(日)
催行日	【計1便】同上
参加費	8,000円/人 ※en Live Art Performance チケット付き
定員等	定員30名

行程

9:10	西船橋駅集合
9:50	東京駅集合
↓	漁協直営食堂ばんや(昼食(鋸南町))
↓	大福寺 崖観音(館山市)
↓	三平農園(南房総市)
↓	八天堂きさらづ
↓	クルックフィールズ(en Live Art Performance 鑑賞)
20:40	東京駅解散
21:20	西船橋駅解散

C. 百年後芸術祭-内房総アートフェススペシャルライブ「不思議な愛な富津岬」と地元海鮮を楽しむ1日

概要

富津市の観光地を巡った後、通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」を鑑賞する。昼食では地元海鮮に舌鼓を打つ、富津市の魅力を堪能できるコース。

予定日	【計1便】4月6日(土)
催行日	【計1便】同上
参加費	10,000円/人 ※通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」チケット付き
定員等	定員24名

行程

7:45	西船橋駅集合
8:40	東京駅集合
↓	東京湾観音
↓	富津影丸
↓	富津埋立記念館
↓	江戸前磯料理 大定(昼食)
↓	富津公園ジャンボプール(通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」鑑賞)
↓	海ほたる
18:30	東京駅解散
19:00	西船橋駅解散

D. 百年後芸術祭-内房総アートフェス-アートとグルメ満喫の1日

概要

市原市及び木更津市のアート展示拠点となる市原湖畔美術館、クルックフィールドズのアート作品を鑑賞できるだけでなく、君津市の食や地酒、はちみつ等の地元産品の魅力に触れることができるコース。

予定日	【計1便】4月14日(日)
催行日	【計1便】同上
参加費	7,000円/人
定員等	定員24名

行程

7:40	西船橋駅集合
8:25	東京駅集合
↓	市原湖畔美術館
↓	粟又の滝(大多喜町)
↓	亀山温泉ホテル(昼食)
↓	久留里酒ミュージアム
↓	クルックフィールドズ
↓	はちみつとミードのはちみつ工房
↓	海ほたる
18:30	東京駅解散
19:00	西船橋駅解散

E. 百年後芸術祭・内房総アートフェススペシャルライブ「茶の間ユニバース」を楽しむ1日

概要

昼食を木更津市の老舗である宝家でいただき、観光農園でのミニトマト狩り体験を楽しんだ後、袖ヶ浦市のアート作品巡り、通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」鑑賞するコース。

予定日	【計1便】5月12日(日)
催行日	【計1便】同上
参加費	11,000円/人 ※通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」チケット付き
定員等	定員24名

行程

10:30	西船橋駅集合
11:10	東京駅集合
↓	宝家(昼食)
↓	ミニトマト狩り

↓	道の駅木更津うまいたの里
↓	袖ヶ浦公園
↓	袖ヶ浦市民会館（通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」鑑賞）
↓	海ほたる
21：30	東京駅解散
22：00	西船橋駅解散

F. 百年後芸術祭・内房総アートフェスと写真映えスポットや体験を楽しむ1日

概要

君津市の写真映えスポットとして有名な濃溝の滝やアート作品を鑑賞するコース。君津市を訪れる前には、鴨川市を巡る。

予定日	【計1便】5月18日(土)
催行日	【計1便】同上
参加費	8,000円/人
定員等	定員24名

行程

7：40	西船橋駅集合
8：25	東京駅集合
↓	大山千枚田（鴨川市）
↓	鴨川シーサイドベース（昼食（鴨川市））
↓	清水溪流広場（濃溝の滝・亀岩の洞窟）
↓	クルックフィールズ
↓	旧内箕輪保育園
↓	木更津クラフトリキョール
↓	海ほたる
18：25	東京駅解散
19：00	西船橋駅解散

2) 県民の日君津地域実行委員会主催ツアー概要等

■内房総の魅力発見！未来を語ろうバスツアー

県民の日君津地域実行委員会が千葉県誕生150周年を記念し、内房総5市を巡るツアーを4コース、各2回実施した。

本ツアーは、百年後芸術祭-内房総アートフェス-のアート作品展示会場を各コースに含み、芸術に触れながら地域を巡ることができる特別なツアーとなった。

A. 芸術コース「芸術を堪能しよう」

概要

百年後芸術祭-内房総アートフェス-のアート作品鑑賞がメインのコース。湖畔周辺など自然いっぱいの中アートに触れる。tassoの森は袖ヶ浦のドライブインで、地域の特産品が揃う。

予定日	【計2便】3月24日(日)、3月30日(土)
催行日	【計2便】同上
参加費	無料 ※小学生以下は保護者同伴 ※小中学生はパスポートもしくは引換券の持参が必要
定員等	定員各便45名 ※参加は県内在住者に限る

行程

09:00	木更津駅西口集合
10:15	旧里見小学校
11:00	市原湖畔美術館
12:00	昼食
13:20	内田未来楽校
14:50	tassoの森
15:50	木更津駅周辺
16:30	木更津駅西口解散

B. 海浜コース「海浜地域を知ろう」

概要

海岸沿いに行くコース。富津公園では近代遺構が見られる「ヘリテージングツアー」を実施。日本一高い歩道橋の中の島大橋や富津岬にある明治百年記念展望塔は見晴らしが抜群。富津影丸では海苔の生産について学ぶ。

予定日	【計2便】3月24日(日)、4月21日(日)
催行日	【計2便】同上
参加費	無料 ※小学生以下は保護者同伴 ※小中学生はパスポートもしくは引換券の持参が必要
定員等	定員各便45名 ※参加は県内在住者に限る

行程

09:00	木更津駅西口集合
09:20	中の島大橋

10:00	木更津駅周辺
11:10	富津埋立記念館
12:00	昼食
13:15	富津公園（近代遺構見学）
14:35	明治百年記念展望塔
15:10	富津影丸
16:30	君津駅南口解散

C. 歴史コース「歴史を感じよう」

概要

令和4年に開館した市原歴史博物館などで歴史を感じられるコース。袖ヶ浦市郷土博物館では叩き染め体験を行う。午後は名水で有名な城下町久留里を歩き、人気の道の駅木更津うまくたの里にも立ち寄る。

予定日	【計2便】3月30日(土)、5月11日(土)
催行日	【計2便】同上
参加費	無料 ※小学生以下は保護者同伴 ※小中学生はパスポートもしくは引換券の持参が必要
定員等	定員各便45名 ※参加は県内在住者に限る

行程

09:00	五井駅東口集合
09:45	市原歴史博物館
11:25	昼食
12:30	旧進藤家住宅
13:00	袖ヶ浦市郷土博物館
14:20	久留里市街
15:35	道の駅木更津うまくたの里
16:20	木更津駅周辺
17:00	木更津駅西口解散

D. 撮影コース「撮影作品を創ろう」

概要

ついシャッターを押したくなる、撮影スポットが豊富なコース。自然が豊かで人気のクルックフィールドズや濃溝の滝などを訪れ、はちみつ工房では、おいしいはちみつ商品やはちみつのお酒ミードに触れる。

予定日	【計2便】4月21日(日)、5月11日(土)
催行日	【計2便】同上
参加費	無料 ※小学生以下は保護者同伴 ※小中学生はパスポートもしくは引換券の持参が必要
定員等	定員各便45名 ※参加は県内在住者に限る

行程

09:00	袖ヶ浦駅北口集合
09:20	袖ヶ浦海浜公園
10:40	はちみつとミードのはちみつ工房
11:50	八重原公民館+昼食
13:20	クルックフィールズ
14:40	清水溪流広場（濃溝の滝・亀岩の洞窟）
16:00	君津駅南口解散

3. 収支状況

(1) 全体収支

■収入の部

歳入合計：688,048,534 円

項目	内 訳	決算見込(円)
5 市負担金	市負担金	272,000,000
	市原市	121,000,000
	木更津市	56,000,000
	君津市	36,000,000
	袖ヶ浦市	32,000,000
	富津市	27,000,000
県補助金	千葉県誕生 150 周年記念事業補助金	135,000,000
国補助金	観光再始動事業(民間企業等支援事業)事業費補助金	27,500,000
協賛金・寄附金・助成金		194,110,450
事業収入	イベント等入場券及びパスポート等販売収入	59,438,084
合 計		688,048,534

※企業等からの寄附金は、各市は負担金として支出しているがその性質から「協賛金・寄附金・助成金」に計上

※事業収入においては、販売委託手数料等を除いて収入しているため、次ページ以降の販売実績と整合しない

■支出の部

歳出合計：667,643,871 円

項目	内 訳	決算見込(円)
コンテンツ制作費		480,000,000
	パフォーマンス関連	200,000,000
	アート制作関連	250,000,000
	プロデュース・ディレクション関連	30,000,000
広報宣伝費		75,732,529
	ロゴデザイン・ディレクション関連	11,500,000
	ホームページ構築運営関連	15,216,600
	各種広報活動関連	16,580,140
	パスポート・ガイドブック・記録集等製作関連	20,032,014
	その他	12,403,775
イベント運営費		96,388,229
	周遊バス等交通関連	22,775,500
	会場警備関連	11,945,597
	受付案内等関連	23,794,644
	案内所、会場サイン類関連	11,949,270
	その他	25,923,218
施設・拠点整備費		4,441,458
	会場環境整備関連	4,441,458
サポーター活動費		488,100
	活動用 T シャツ、宿泊補助等	488,100
事務局運営費		10,593,555
	事務費等	10,593,555
合 計		667,643,871

※令和 7 年 3 月解散予定のため、令和 6 年 10 月末現在の収支状況であり決算額ではない

【実績】

- ◇ 事業費総額は約 6 億 8,800 万円。(令和 6 年 10 月末現在)
- ◇ 主な内訳は、コンテンツ制作費が 4 億 8,000 万円、イベント運営費が約 9,600 万円、広報宣伝費が約 7,600 万円。
- ◇ 当初想定予算である 7 億 6,000 万円から千葉県との協力や事業運営面の見直しにより、大きく事業費を縮減した。

(2) パスポート等販売

■ 作品鑑賞パスポート (ガイドブック・マップ付き)

区 分		単価(円)	枚数(枚)	金額(円)	販売窓口
一般	前売	2,500	3,138	7,845,000	・各市委託販売所(観光協会窓口、公民館、コミュニティセンター等)
	当日	3,500	1,908	6,678,000	
小中高	前売	1,000	51	51,000	・チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス
	当日	2,000	76	152,000	
合 計			5,173	14,726,000	・インフォメーションセンター ・各拠点会場(作品展示会場)

※インフォメーションセンター(クルックフィールズ除く)、各拠点会場は当日券のみの販売

※上記以外に無料配布あり(通底縁劇・通底音劇チケット購入者引換分(会場配布を除く): 795 枚、小中学生無料引換分: 600 枚、障がい者手帳分: 322 枚)

■ エリア鑑賞券・個別鑑賞券

会場名(エリア鑑賞券料金)	エリア鑑賞券(枚)	金額(円)	個別鑑賞券(枚)	金額(円)	合計金額(円)	
市原市	内田未来楽校 (300 円)	602	-	-	180,600	
	上総牛久駅周辺 (800 円)	478	126	37,800	420,200	
	市原湖畔美術館	美術館入館料 1,000 円(大高生・65 歳以上 800 円)にて対応				
	旧里見小学校 (800 円)	984	-	-	787,200	
	旧平三小学校 (800 円)	313	-	-	250,400	
	月崎駅	-	-	344	103,200	103,200
	月出工舎 (800 円)	358	286,400	-	-	286,400
木更津市	クルックフィールズ (500 円)	2,254	-	-	1,127,000	
	木更津駅周辺 (500 円)	370	109	32,700	217,700	
君津市	八重原公民館	184	167	50,100	142,100	
	旧内箕輪保育園 (500 円)					
	吉川工業内箕輪社宅					
袖ヶ浦市	アクアラインなるほど館	-	-	238	71,400	71,400
富津市	富津公民館	308	45	13,500	167,500	
	富津埋立記念館 (500 円)					
合 計		5,851	1,029	308,700	3,753,700	

※個別鑑賞券は全会場 300 円

※クルックフィールズは別途入場料が必要

■ライブチケット

公演名	前売			当日			合計金額 (円)
	単価(円)	枚数(枚)	金額(円)	単価(円)	枚数(枚)	金額(円)	
円都 LIVE	7,700	2,239	17,240,300	7,700	55	423,500	17,663,800
en Live Art Performance	1,000	330	330,000	1,000	221	221,000	551,000
通底縁劇・通底音劇 「不思議な愛な富津岬」	6,500	458	2,977,000	7,000	14	98,000	3,075,000
通底縁劇・通底音劇 「dawn song」	9,000	961	8,649,000	-	-	-	8,649,000
		958	8,622,000		-	-	8,622,000
通底縁劇・通底音劇 「茶の間ユニバース」	6,500	234	1,521,000	7,000	6	42,000	1,563,000
合 計		5,180	39,339,300		296	784,500	40,123,800

※通底縁劇・通底音劇「dawn song」は前売チケット完売のため当日チケットの販売無し

■ライブチケット（協賛事業）

公演名	前売			当日			合計金額 (円)
	単価(円)	枚数(枚)	金額(円)	単価(円)	枚数(枚)	金額(円)	
通底縁劇・通底音劇 「super folklore」	9,800	4,365	42,777,000	10,300	6	61,800	42,838,800
		2,770	27,146,000		28	288,400	27,434,400
合 計		7,135	69,923,000		34	350,200	70,273,200

※ap bankからのパフォーマンス協賛事業

■オフィシャルグッズ

商品名	料金 (円)	販売数	金額 (円)	販売窓口
ガイドブック・マップ	500	546	273,000	・市原湖畔美術館 ・木更津市観光協会 ・袖ヶ浦市観光協会 ・ファームコート袖ヶ浦 ・インフォメーションセンター
ボールペン	200	276	55,200	
ボールペンセット	500	185	92,500	
クリアファイル	200	284	56,800	
クリアファイルセット	500	68	34,000	
トートバック	1,500	176	264,000	
手ぬぐい	1,200	121	145,200	
Tシャツ	2,500	449	1,122,500	
合 計		2,105	2,043,200	

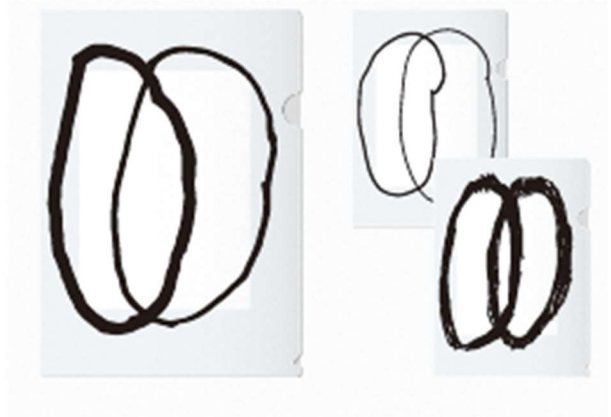
※ガイドブック・マップは各拠点会場においても販売

【実績】

- ◇ 作品鑑賞パスポートは一般：3,500 円（前売 2,500 円）、小中高生：2,000 円（前売 1,000 円）とした。また、県内小中学生を対象にパスポート無料引換券を配布した。
- ◇ 幅広い販売窓口を確保する観点から、作品鑑賞パスポートは各市委託販売所（観光協会、公民館等）の他、インターネットサイト（チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス）等での販売を行った。



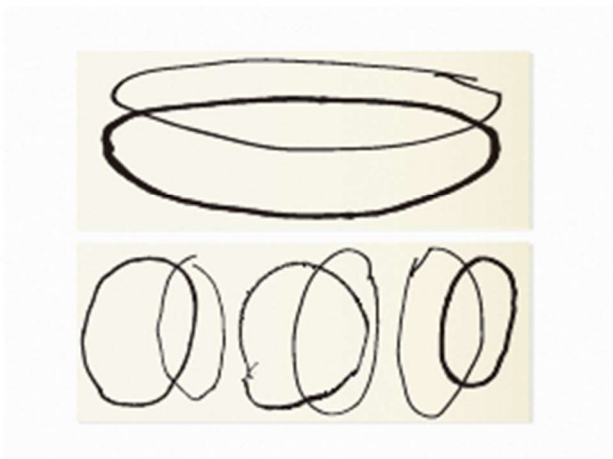
ボールペン (3色)



クリアファイル (3種類)



Tシャツ (3種類)



手ぬぐい (2種類)



トートバッグ

(3) 補助金・助成金

名称	団体名	金額(円)
千葉県誕生 150 周年記念事業補助金	千葉県	135,000,000
観光再始動事業(民間企業等支援事業)事業費補助金	観光庁	27,500,000
朝日新聞文化財団芸術活動への助成制度	朝日新聞文化財団	100,000
合 計		162,600,000

(4) 寄附金・協賛金等

種類	件数(件)	金額(円)	備考
現金寄附	37	7,280,000	
ふるさと納税寄附金(企業版ふるさと納税含む)	464	186,731,000	
パスポート購入協賛	15	2,255,000	892 枚
現物協賛	11	2,540,000	
合 計	527	198,806,000	

※現物協賛内容：作品展示会場提供、作品素材提供、作品設置工事等を金額換算

【実績】

- ◇ 寄附金・協賛金は、合計で1億9,880万6千円となった。
- ◇ 寄附金・協賛金のうち、企業等からの直接現金寄附が728万円、ふるさと納税制度を活用した寄附が1億8,673万1千円となった。
- ◇ パスポート協賛や各種現物協賛により、多くの皆様にご賛同いただいた。

協賛企業一覧

企業名	協賛種別		
	寄附金・協賛金	パスポート協賛	現物協賛
株式会社木下グループ	○		
ユナイテッド株式会社	○		
株式会社メモリード	○		
株式会社 Plan・Do・See	○		
リストインターナショナルリアルティ株式会社	○		
株式会社ホテル三日月	○		
株式会社富澤商店	○		
株式会社新昭和	○		
東日本高速道路株式会社 関東支社 市原管理事務所	○		
東日本高速道路株式会社 関東支社 アクアライン管理事務所	○		

株式会社マザー牧場	○		
元気なまちづくり株式会社	○		
株式会社合同資源	○		
デンカ株式会社 千葉工場		○	○
杉田建材株式会社	○		
株式会社キミツ鐵構建設			○
A G C株式会社 千葉工場	○	○	○
千葉砂礫興業株式会社	○		
株式会社市原ニューエナジー	○		
ジャパНКリーントック株式会社	○		
株式会社ヴェスタ	○		
三井化学株式会社 市原工場	○		
コスモ石油株式会社 千葉製油所		○	
丸善石油化学株式会社 千葉工場		○	
U B E エラストマー株式会社 千葉工場		○	
クローバー建築株式会社			○
医療法人芙蓉会五井病院	○		
株式会社 hide Kasuga 1896	○		
株式会社オリジナルメーカー	○		
小湊鐵道株式会社			○
ツルヤマテクノス株式会社			○
不二サッシ株式会社 千葉工場			○
不二ライトメタル株式会社			○
日本板硝子株式会社 千葉事業所			○
医療法人社団緑祐会	○		
社会福祉法人市原うぐいす会	○		
出光興産株式会社 千葉事業所		○	
株式会社ヤマト	○		
J N C石油化学株式会社 市原製造所		○	
市原市臨海部工場連絡会 八幡支部		○	
住友化学株式会社 千葉工場		○	
シティライフ株式会社	○		
株式会社樹住宅	○		
株式会社まんだのファーム	○		
株式会社上野工業所	○		
株式会社アルファ商事	○		
中央産業株式会社	○		
中央航運株式会社	○		

カーセンターファースト株式会社	○		
協友工業株式会社	○		
赤星工業株式会社	○	○	
株式会社レゾナック 五井事業所		○	
大成建設株式会社		○	
平野コンクリート工業株式会社	○		
株式会社ユニペン	○		
医療法人社団白金会	○		
株式会社オンフェイス	○		
有限会社花金	○		
オープンロード合同会社	○		
株式会社千葉銀行 五井支店 他5支店	○		
学校法人三和学園 福増幼稚園	○		
学校法人斎藤学園 青葉台幼稚園	○		
共立化成株式会社	○		
医療法人社団高原会	○		
日本管財株式会社	○		
医療法人社団直樹会	○		
出張牛久商店街	○		
株式会社トロンマネージメント	○		
日本航空株式会社	○		
KHネオケム株式会社 千葉工場		○	
日本曹達株式会社 千葉工場		○	
株式会社京葉銀行 五井支店 他4支店	○		
株式会社千葉興業銀行 五井支店 他3支店	○		
株式会社千葉サンソセンター 五井工場		○	
医療法人鎗田病院	○		
太陽工業株式会社			○
みどり産業株式会社			○

※順不同、敬称略

4. 経済効果

(1) 経済波及効果

一般的に経済波及効果とは、イベントの開催や大型投資等によって新たに生み出された需要が直接誘発する生産とともに、その生産活動を通じて他の産業にも波及して誘発される生産までのことを言う。

なお、総務省「令和2年産業連関表」及び千葉県「平成27年千葉県産業連関表による経済波及効果簡易分析ツール」により経済波及効果を算出した。

【経済波及効果】

合計 国内：30億7,301万円

県内：18億1,989万円

■一人あたり平均消費額（単価：円）

項目	アート・地域イベント				ライブ			
	県内 日帰り	県外 日帰り	県内 宿泊	県外 宿泊	県内 日帰り	県外 日帰り	県内 宿泊	県外 宿泊
交通費	4,487	4,877	7,832	12,206	2,948	4,321	-	7,393
宿泊費	-	-	11,704	14,516	-	-	-	12,155
飲食費	4,151	4,080	9,848	11,757	3,325	3,111	-	8,843
お土産	3,693	2,219	3,932	4,214	995	1,824	-	3,475
その他観光施設 等の入場料等	1,250	2,334	1,200	2,854	158	2,557	-	6,143
総計	13,582	13,509	34,516	45,548	7,426	11,814	-	38,009

(注1) 作品鑑賞費は事業費側で計上されているため、来場者消費からは除外している

(注2) ライブにおける県内・宿泊は該当なし

(注3) 四捨五入により各項目の合計の値と総計の値は必ずしも一致しない

■推定来場者数（実人数）

項目	アート・地域イベント				ライブ			
	県内 日帰り	県外 日帰り	県内 宿泊	県外 宿泊	県内 日帰り	県外 日帰り	県内 宿泊	県外 宿泊
推定来場者数	21,467	10,247	1,621	7,134	7,987	5,630	-	7,333

（注1）延べ来場者数は、①アート：164,854人、②地域イベント：25,496人、③ライブ：20,950人の合計 211,300人

（注2）推定来場者数（61,419人）は、①アートはパスポート販売数（通底縁劇・通底音劇チケット購入者引換分、小中学生無料引換分、障がい者手帳分を含む）：14,973人、②③は延べ人数を計上

（注3）各区分の人数比はアンケート結果による

■分析結果

項目	内房総アートフェス
推定来場者数	61,419人
事業費	6億6,551万円
来場者消費額	12億1,541万円

（注）事業費は実行委員会支出のみを計上

項目	内房総アートフェス	
	国内	県内
直接効果 (最終需要増加額)	18億8,092万円	12億3,826万円
生産誘発合計額	30億7,301万円	18億1,989万円

●①実行委員会の事業費（予算執行見込額）は総額6億6,551万円、②来場者消費額が12億1,541万円となり、来場者消費額と主催者等経費の総額（最終需要増加額＝直接効果）は18億8,092万円となった。

●最終需要増加額18億8,092万円に対する国内生産誘発額（経済波及効果）は、総務省の「令和2年(2020年)産業連関表（統合大分類（37部門））」では、30億7,301万円となった。

●また、千葉県の「平成27年千葉県産業連関表による経済波及効果簡易分析ツール ver.1.1 統合大分類」によると、最終需要増加額18億8,092万円のうち、県内需要額は12億3,826万円。県内生産誘発合計額は18億1,989万円となった。

■ 県内波及効果を各市の来場者数で按分

項目	国内	県内	来場者	
			人数	割合
生産誘発合計額	30 億 7,301 万円	18 億 1,989 万円	210,873 人	100.000%
市原市	14 億 5,836 万円	8 億 6,367 万円	100,074 人	47.457%
木更津市	6 億 1,509 万円	3 億 6,427 万円	42,208 人	20.016%
君津市	3 億 3,300 万円	1 億 9,721 万円	22,851 人	10.836%
袖ヶ浦市	4 億 339 万円	2 億 3,889 万円	27,681 人	13.127%
富津市	2 億 6,317 万円	1 億 5,585 万円	18,059 人	8.564%

※生産誘発合計額（経済波及効果）を各市来場者数で按分したものであるため、産業連関表に基づく経済波及効果ではない。

5. 作品・イベント・食

(1) 作品

◇17の国と地域から77組の作家が参加し、91作品が出展された。

◇アート展示の来場者は、約16万5千人となった。

会場	作品 番号	作家名	作品名
【市原市】 内田未来楽校	1	角文平	Homing
	2	イ・ビョンチャン	クリーチャー, 2024
【市原市】 上総牛久駅周辺	3	栗真由美	ビルズクラウド
	4	沼田侑香	MEAT SHOP/ JAPANESE SWEETS SHOP
	5	大西康明	境の石 養老川
	6	柳建太郎	KINETIC PLAY
	7	豊福亮	牛久名画座
	8	千田泰広	アナレンマ
	9	岩沢兄弟	でんせつのやたい
【市原市】 市原湖畔美術館	10	ディン・Q・レ	絆を結ぶ
	11	リーロイ・ニュー	多次元港としてのバレテ
	12	リュウ・イ [劉毅]	はじめまして
	13	チョ・ウンピル	私の青
	14	KOSUGE1-16	Heigh-Ho
	15		Toy Soldier
	16	クワクポリョウタ	Lost Windows

	17	アコンチ・スタジオ	MUSEUM - STAIRS / ROOF OF NEEDLES & PINS
	18	木村崇人	星ぶどう
	19	鈴木ヒラク	Warp
【市原市】 旧里見小学校	20	アレクサンドル・ポノマリョフ	永久機関
	21	ソカリ・ドグラス・カンブ	Peacetime
	22	森靖	Start up - Statue of Liberty
	23	エルヴェ・ユンビ	ブッダ・マントラ
	24	EAT&ART TARO	SATOMI HIROBA
	25		おにぎりのための運動会!
	26	カルロス・ガライコア	ウェイクアップ/シティ/スリープ
	27	豊福亮 (角文平/栗山斉/ 千田泰広/原田郁/柳建太郎)	里見プラントミュージアム
【市原市】 旧平三小学校	28	秋廣誠	時間鉄道
	29	アブドゥルラーマン・アブダラ	最後の3人
	30	富安由真	Jacob's Ladder (Dream For Ascension)/ ヤコブの梯子 (終わらない夢)
	31		The TOWER (Descension To The Emerald City)/ 塔 (エメラルド・シティに落ちる)
	32	ラヴァル・モンロー	サンクチュアリ
	33	笹岡由梨子	Animale (アニマーレ)
	34	富安由真	Three on the Level
【市原市】 月崎・田淵	35	木村崇人	森ラジオ ステーション×森遊会

	36	栗田宏武	田舎暮らし 陽だまりの庭にて
	37	小沢敦志	地熱の扉
	38	ニブロール	風か水やがらんとした空か
【市原市】 月出工舎	39	岡田杏里	月が生まれたとき
	40	鈴木敦夫	つながる波紋
	41	塩月洋生	間(あわい)－重なるところ、交わった空間
	42	チョウハントオル	火処 (ほど)
	43	ヘラルド・バルガス	Gente Del Mar —海からの人々—
	44	石川洋樹	彫刻あるいは距離を測る為のプラットフォーム
	45	灰原千晶	耳鳴り
	46	岩間賢	やうやう
	47	竹村京	修復された月出小学校のものたち (2023)
	48	中根唯	出る月の絵たち／絵の宿木
	49	岩間賢	ひとり
	50	毛利悠子	I Can't Hear You
	51	岡博美	そことここが つながる時
	52	田中奈緒子	彼方の家
【市原市】 駅舎／広域	53	藤本壮介	里山トイレ
	54	ジョアン・カポーテ	Nostalgiás

	55	藤本壮介	Tree/Toilet
	56		Toilet in Nature
	57	CLIP	(タイトルなし)
	58		森の入口
	59	時速 30km の銀河の旅	終着駅 2024
	60	東京デスロック	Anti-Human Education VI 「トイレを巡る修学旅行」
【木更津市】 クルック フィールズ	61	島袋道浩	ツチオとツチコ： 55 年後の BED PEACE
	62	浅井裕介	命の地層
	63	草間彌生	新たなる空間への道標
	64		時は過ぎゆけるか、死への近づき
	65		無限の鏡の間 一心の中の幻
	66		明日咲く花
	67	カミーユ・アンロ	デレリッタ
	68	Chim ↑ Pom from Smappa! Group	Level 7 feat. 明日の神話
	69	ファブリス・イベール	ベシーヌの人
	70	アニッシュ・カプーア	Mirror (Lime and Apple mix to Laser Red)
	71	増田セバスチャン	ぽっかりあいた穴の秘密
	72	オラファー・エリアソン	Mirror my orgasmic journey in me
	73	名和晃平	PixCell-Crow/Welding Mask/ VR Controller (R)/Wooden Ladder

【木更津市】 木更津駅周辺	74	増田セバスチャン	Primal Pop
	75	小谷元彦	V (仮設のモニュメント 5)
	76	槇原泰介	オン・ザ・コース
	77	梅田哲也	上架
	78	SIDE CORE	dream house
【君津市】 八重原周辺	79	深澤孝史	鉄と海苔
	80	佐藤悠	おはなしの森 君津
	81	さわひらき	Lost and Found
	82	保良雄	種まく人
【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦公園周辺	83	キム・テボン [金泰範]	SKY EXCAVATOR
	84	大貫仁美	たぐり、よせる、よすが、かけら
	85	東弘一郎	未来井戸
	86	ダダン・クリスタント	カクラ・クルクル・イン・チバ
【富津市】 富津岬周辺	87	武藤亜希子	海の森-A+M+A+M+O
	88	岩崎貴宏	カタボリズムの海
	89	中崎透	沸々と湧き立つ想い 民の庭
	90	五十嵐靖晃	網の道
【広域】	91	開発好明	100人先生の10本ノック

(2) 作品関連イベント・ワークショップ

◇開会前及び開会期間中の土休日に、アート作品に関連したイベント・ワークショップが
内房総5市の各地で開催された。

日程	会場	作家名	イベント・ワークショップ名	動員数
3月9日 3月10日	【袖ヶ浦市】 根形交流センター	大貫仁美	あなたのことばのカケラを つくりませんか？	29人
3月23日～ 5月26日の 毎週土休日	【市原市】 上総牛久駅周辺	柳建太郎	ガラス細工をつくろう	74人
3月23日～ 5月26日の 毎週土休日	【君津市】 八重原周辺	佐藤悠	おはなしの森 君津	—
3月30日 4月13日 4月28日 5月11日	【木更津市】 紅雲堂書店 盤洲干潟	榎原泰介	「干潟を歩く」バスツアー	64人
4月6日	【袖ヶ浦市】 郷土博物館	開発好明	100人先生の10本ノック 「上総掘り先生」 「リサイクルビート先生」	60人
4月7日	【市原市】 森ラジオ ステーション	木村崇人	森遊会による野草と木の実を使 ったリース作り	5人
4月21日 4月29日 5月18日 5月19日 5月25日	【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦公園	東弘一郎	「未来井戸」掘削体験会	253人
4月27日 4月28日	【市原市】 森ラジオ ステーション	木村崇人	縄文小屋用ヒノキの皮むきと磨 きを学ぶ	15人
4月27日～ 4月29日	【市原市】 白鳥公民館	時速30kmの 銀河の旅	終着駅2024	280人
4月27日 5月18日	【市原市】 旧里見小学校	EAT&ART TARO	おにぎりのための運動会！ ※3月30日は中止	185人
4月28日	【市原市】 月出工舎	塩月洋生	つるぴか泥だんごづくりと 土壁づくりのお手伝い	25人
4月28日	【富津市】 富津公民館／ 富津埋立記念館	開発好明	100人先生の10本ノック 「フンチ先生」 「海苔すき先生」	61人

4月29日 5月5日	【富津市】 富津埋立記念館	武藤亜希子	アマモ+いきものかけら作り ー作ったパーツを飾りアマモ場 を広げよう	33人
5月4日	【木更津市】 木更津会館/ あさひや	開発好明	100人先生の10本ノック 「見番先生」 「ヤンキー先生」	52人
5月11日	【君津市】 君津市民 文化ホール	開発好明	100人先生の10本ノック 「松本ピアノ先生」 「けもの先生」	95人
5月11日 5月12日	【市原市】 上総牛久駅 上総鶴舞駅 飯給駅	東京デスロック	Anti-Human Education VI 『トイレを巡る修学旅行』	139人
5月18日	【市原市】 森ラジオ ステーション	木村崇人	森遊会定例活動(森ラジオメンテ ナンス)を体験してみよう！	20人
			苔玉作り	28人
5月18日	【市原市】 市原湖畔美術館	開発好明	100人先生の10本ノック 「スケボー先生」 「タイガー立石先生」	42人
5月18日 5月19日	【市原市】 チバニアン ビジターセンター 周辺	ニブロール	風か水やがらんとした空か	31人

(3) Live Art

◇2023年中及びアート展示期間に、「en Live Art Performance」、「円都 LIVE」、「通底縁劇・通底音劇」などの「Live Art」を、内房総5市の各地で開催し、総動員数は2万人を超えた。

日程	会場	名称	動員数
2023年 9月30日	【市原市】 上総更級公園	en Live Art Performance 市原公演 ※「上総いちはら国府祭り」内の開催	5,000人
10月21日	【木更津市】 クルックフィールドズ	円都 LIVE	2,500人
11月5日	【木更津市】 クルックフィールドズ	en Live Art Performance 木更津公演	2,100人
2024年 3月23日	【木更津市】 クルックフィールドズ	オープニングパフォーマンス 「わたしたち、底にいますから。」	190人

4月6日	【富津市】 富津公園ジャンボプール	通底縁劇・通底音劇「不思議な愛な富津岬」	600人
4月20日 4月21日	【木更津市】 クルックフィールズ	通底縁劇・通底音劇「super folklore」 (協賛事業)	4,800人 3,200人
5月4日 5月5日	【君津市】 君津市民文化ホール	通底縁劇・通底音劇「dawn song」	1,200人 1,200人
5月12日	【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦市民会館	通底縁劇・通底音劇「茶の間ユニバース」	350人
5月25日 5月26日	【木更津市】 クルックフィールズ 【市原市】 市原湖畔美術館	クロージングパフォーマンス	120人 200人

(4) 地域連携イベント等

日程	会場	主催・共催等	名称
2023年 9月30日	【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦フォレスト レースウェイ	袖ヶ浦市商工会青年部/ 袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会	がうらっこ 未来 CANvas ～SODE JOB&ART～
2024年 3月24日	【市原市】 市原湖畔美術館	市原湖畔美術館/ 旅する千の風のパレード	湖畔とピクニックとマルシェ
3月24日	【袖ヶ浦市】 根形交流センター	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会 (講師)ダダン・クリスタント	制作体験プログラム 「みんなでつくろう!カク ラ・クルクル」
3月30日 3月31日	【袖ヶ浦市】 根形交流センター	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会 (講師)大貫仁美	制作体験プログラム 「つなぐ、かけら、かたち」
4月13日	【市原市】 市原湖畔美術館	市原湖畔美術館	安田菜津紀トークショー 「隣人のあなた『移民社会』 日本でいま起きていること」
4月21日	【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦公園	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会/内房総アートフ ェス実行委員会 (講師)東弘一郎	制作体験プログラム 「紙パイプトンネルをつくろ う」
4月29日	【君津市】 内みのわ運動公園 /八重原公民館	君津市	きみつ♪おもてなし♪フェス タ
5月5日	【市原市】 月出工舎	ARS TSUKIDE	月夜のアートキャンプ

5月5日 5月6日	【袖ヶ浦市】 郷土博物館	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会／内房総アートフェス 実行委員会 (講師)キム・テボン [金泰範]	制作体験プログラム 「モノの記憶で地図をつくろう」
5月11日	【袖ヶ浦市】 袖ヶ浦駅北口広場	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会／袖ヶ浦市観光協会	そでがうら アーリーサマーフェスト
5月18日	【木更津市】 クルック フィールズ 【君津市】 八重原周辺 【富津市】 富津岬周辺	内房総アートフェス 実行委員会／ ChibaCycleOrbit (OIKAZE)	『百年後芸術祭 -内房総アートフェス-』 をめぐる、特別なライド。
5月19日	【木更津市】 木更津駅東口 インフォ メーション センター	榎原泰介／中崎透	トークセッション 『アートとツアー』
5月19日	【袖ヶ浦市】 根形交流センター	袖ヶ浦市内房総アートフェス 推進協議会／内房総アートフェス 実行委員会 (講師)東弘一郎	制作体験プログラム 「紙コップでお城をつくろう」
会期中	【市原市】 内田未来楽校	NPO 法人報徳の会・内田未来 楽校	内田未来楽校の朝市
会期中 土休日	【市原市】 旧内田小学校	市原市・各団体	おもてなし交流プログラム
会期中 土休日	【市原市】 牛久商店街	牛久商店街	出張牛久商店街と牛久にぎわ いマーケット
会期中 土日	【市原市】 里見駅	喜動房倶楽部	里見駅喫茶・産直品販売
毎月 第1土曜	【市原市】 旧平三小学校	集い広場へいさん	里山市

(5) 食のプログラム

- ◇「緑日(ENNICHI)」、「市場(ICHIBA)」、「千葉(CHIBA)」が融合した食と学びの新たな食体験「ENNICHI BA」を、「円都 LIVE」、「en Live Art Performance」木更津公演、「通底縁劇・通底音劇」の各公演、ゴールデンウィーク中のクルックフィールズ、閉会式で開催した。

■EN NICHI BA 出店者（順不同）

○飲食店（計 60 店舗）

クルックフィールズ、TOKYO ベイ麦酒、felicia、浜幸まちゃ丸、cafe うさぎや、1分おむすび、中華蕎麦 円雀、菜の花コーヒーロースター、THE COFFEE、CAFE KRUIZE、CULTURE de la MENTHE、nana、米粉のおやつ Mamadakko、パプリカホテルです、SEATIMES、j48kitchen、キッサンハンタ、こがし焼きそば三ツ星、Jeera & Dhania、Gather、Sean's kitchen、浜茶屋太海、太田屋酒店、木更津いか焼き、kisaraAZU、SPAiCE COFFEE HOUSE、&sola、恵食堂、OGUMOGU_café、OIKAZE BIKE WITH COFFEE、ARISTA 16、Casse-tête、KUROBOSHI、Sunfarm M+、まぐろ問屋いとう水産、IMADEYA、Koke Kokio、CAFE&BAR TAIL 〈TATEYAMA GIN〉、移動ごはん又兵衛、tsukuyomi coffee organic、BarrelCafe SurfersKitchen、珈琲 抱/HUG、NimoBurger ニモバーガー、片岡なぎさ Nana?、ツバッキー、点心爛漫、旅する Kitchen car 岳、やきとり鈴乃屋、andR"KITCHEN、Moi Moi、vegecafe ハナウタ、からだにやさしいごはんとおやつキッチン FOO、BLUE RABBIT COMPANY、JET グリル、purpura、Queen's Burger、袖ヶ浦どんだん焼そばつるおか、Garula、野菜ソムリエのスープ屋さん Soup Cafe くるみ、JUNSE KIMPPA

○農産物（計 6 店舗）

五膳食、SUN ファーム、福渡、AIBA FARM、花かご FARM、Sai10faRM

○加工品（計 7 店舗）

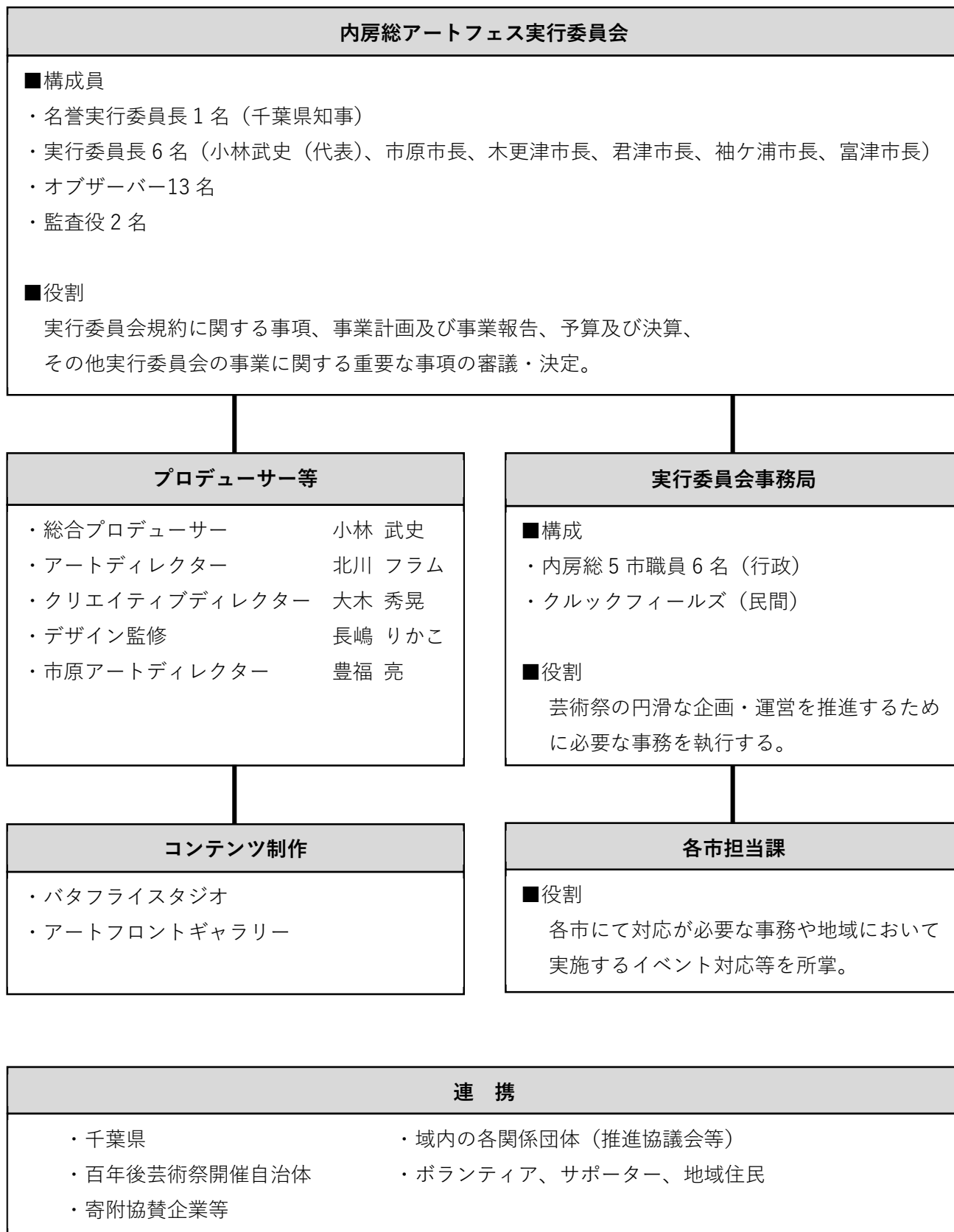
手作りジャム工房～iPPO～、HANAP、LOVEG、アフリット、FUSABUSA、Bocchi、ツバッキー

■その他の食に関するプログラム

日程	会場	主催等	名称
2023 年 10 月 21 日	【木更津市】 クルック フィールズ	クルック フィールズ	EN NICHI BA スペシャル企画 『Kanji Kobayashi Presents Special Dining for 円都 LIVE』
11 月 5 日	【木更津市】 クルック フィールズ	クルック フィールズ	EN NICHI BA Special 「百宴～Prologue～」
2024 年 3 月 23 日～ 5 月 26 日の開会日	【市原市】 旧里見小学校	EAT&ART TARO	SATOMI HIROBA
毎週金曜日・土休日と 4 月 30 日・5 月 2 日	【市原市】 月出工舎	ARS TSUKIDE / ヤマドリ珈琲	-cafe- TSUKIDEYA
4 月 27 日 5 月 18 日	【市原市】 旧里見小学校	EAT&ART TARO	おにぎりのための運動会！【再掲】 ※3 月 30 日は中止
5 月 26 日	【市原市】 旧里見小学校	クルック フィールズ	EN NICHI BA Special 「百宴～Epilogue～」

6. 運営状況

(1) 組織図



(2) 内房総アートフェス実行委員会

内房総アートフェス実行委員会は、名誉実行委員長及び実行委員長 6 名、並びにオブザーバー 13 名及び監査役 2 名で構成した。行政である千葉県と内房総 5 市が一体となるだけでなく、多くの民間企業が構成員となることで各企業の専門的な見識を活用し、内房総エリアの持続可能なまちづくりに結び付けることを目指す芸術祭事業等を展開した。

(3) 実行委員会事務局

実行委員会事務局は、市原市から 2 名、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市から 1 名ずつ派遣され、市原市派遣の内 1 名が事務局長を務める計 6 名により構成した。令和 5 年 4 月から木更津市役所駅前庁舎内に事務所を設置し、千葉県、内房総 5 市担当課、関係団体及び企業、並びに内房総 5 市住民等と連携しながら芸術祭全体の進行管理に当たった。

総合プロデューサー、アートディレクター、及びアーティストとの調整や協議、実行委員会の運営及び事務、各会場やインフォメーションセンター等の設営、運営スタッフの配置、パスポート等の販売売上金の管理、広報宣伝活動、並びに各種問合せなど、芸術祭全般の運営を担当した。

(4) 各市担当課

内房総 5 市の担当課はそれぞれ、市原市 地方創生部 地方創生課、木更津市 経済部 観光振興課、君津市 経済環境部 経済振興課、袖ヶ浦市 環境経済部 商工観光課、富津市 企画政策部 政策推進課が担った。

各市の内部調整や議会対応、域内の各関係団体（推進協議会等）の運営事務、及び各市において実施する独自イベント対応等、おもてなし連携事業の実施を行った。

(5) 連携

① 千葉県

環境生活部 スポーツ・文化局 文化振興課 千葉県誕生 150 周年記念事業推進室を中心に、商工労働部 観光誘致促進課と連携。開催日に合わせ土休日の無料周回バスの運行や県独自事業のツアーが実施された。

② 百年後芸術祭開催自治体

千葉県誕生 150 周年記念事業である百年後芸術祭は、内房総 5 市の他に市川市、佐倉市、山武市、栄町、白子町にて開催された。これらの市町とは、千葉県主催の企画発表会内にて合同でプログラムの発表を行うことや、ホームページや SNS を共有することで連携した。

③ 寄附協賛企業等

百年後芸術祭-内房総アートフェス-は、多くの寄附協賛企業の協力のもとで事業を行った。寄附協賛の内容は、寄附金だけではなく、作品鑑賞パスポートの購入、土地や建物の無償貸与、企業特有の現物もあり、その中のいくつかは作品の一部として活用された。

④ 域内の各関係団体（推進協議会等）

内房総5市は独自に、関係団体で組織する推進協議会等を設立し、各市運営によりおもてなし連携事業や広報等を行った。

⑤ ボランティア・サポーター・地域住民

■百年後芸術祭-内房総アートフェス-のサポーター

百年後芸術祭-内房総アートフェス-のホームページからボランティア登録を行うことで、サポーターとして参加できる仕組みを作った。登録の多くは、いちほらアート×ミックスで活躍したサポーター「菜の花プレーヤーズ」の方々であり、引き続きご活躍いただいた。

参加エリア	参加人数（延べ人数）	備考
市原市	107人	アート展示期間外（作品制作等）を含む
木更津市・君津市 袖ヶ浦市・富津市	44人	アート展示期間中のみ募集
合計	151人	

■菜の花プレーヤーズ

ホームページのボランティア登録フォームが完成するまでの間、いちほらアート×ミックス実施の際に設立されたサポーター「菜の花プレーヤーズ」が活躍した。

参加エリア	参加人数（延べ人数）	備考
市原市 袖ヶ浦市	126人	百年アート展示期間外（作品制作等）

■町会

会場	参加団体
牛久商店街	牛久第1町会、牛久第2町会、牛久第3町会、牛久第4町会
月出工舎	月出町会、石神町会、戸面町会、朝生原町会、吉沢町会、新井町会、上古敷谷町会、下古敷谷町会、小谷田町会、折津町会
旧平三小学校	上畑町会、小草畑町会、宿滝町会、根古屋町会、平沢町会
旧里見小学校	徳氏町会、大戸町会、平野町会、万田野町会、飯給町会、柿木台町会、田淵町会、国本町会、菅野町会、石塚町会、大久保町会、月崎町会、柳川町会、山口町会、駒込町会、外部田町会、久保町会、大和田町会、高滝町会、高滝第二町会、馬場町会、養老町会、本郷町会、不入町会
計	43町会

(6) インフォメーションセンター

■インフォメーションセンター

パスポート、エリア鑑賞券、個別鑑賞券、及びオフィシャルグッズの販売、並びにおすすめスポットや各拠点の巡り方の案内等を行った。その他、地域の土産品やアーティストに係る物品を販売、展示することで各インフォメーションセンターの特色を出した。

名称	開設日	時間
木更津駅東口インフォメーションセンター	全日	9:00~18:00 (最終日は17:00まで)
上総牛久駅前インフォメーションセンター	開会日	10:00~17:00
旧里見小学校インフォメーションセンター	開会日	10:00~17:00
クルックフィールドズインフォメーションセンター	開会日	10:00~17:00

(7) 交通

1) 無料周遊バス

■土休日

A. 東コース A (1台/6循環)

上総牛久駅 ⇒ 内田未来楽校 ⇒ 市原鶴舞バスターミナル ⇒ 旧平三小学校 ⇒ 市原湖畔美術館
⇒ 上総牛久駅

B. 東コース B (1台/6循環)

月崎駅 ⇒ 旧里見小学校 ⇒ 里見駅 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 月出工舎 ⇒ 月崎駅

C. 東コース C (1台/2往復 (ただし、2往復目の復路は下記に示すとおり変則となる))

(往路)

上総牛久駅 ⇒ 内田未来楽校 ⇒ 市原鶴舞バスターミナル ⇒ 旧平三小学校 ⇒ 市原湖畔美術館
⇒ 月出工舎

(復路 (1往復目))

月出工舎 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 旧平三小学校 ⇒ 市原鶴舞バスターミナル ⇒ 内田未来楽校
⇒ 上総牛久駅

(復路 (2往復目))

月出工舎 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 旧平三小学校 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 月出工舎 ⇒ 市原湖畔美術館
⇒ 上総牛久駅

D. 西コース A (1 台/5 循環)

木更津駅東口 ⇒ 富津公民館 ⇒ 八重原小学校前 ⇒ 木更津駅東口

E. 西コース B (1 台/4 循環)

木更津駅東口 ⇒ 袖ヶ浦公園 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 木更津駅東口

F. 西コース C (1 台/1 循環)

木更津駅東口 ⇒ 富津公民館 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 富津公民館 ⇒ クルックフィールドズ
⇒ 袖ヶ浦公園 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 袖ヶ浦公園 ⇒ 木更津駅東口

G. 東西横断コース (1 台/1 循環)

木更津駅東口 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 木更津駅東口 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 八重原小学校
前 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 旧里見小学校 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 旧里見小学校 ⇒ 市原湖畔美
術館 ⇒ 旧里見小学校 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 八重原小学校前 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 木
更津駅東口

■ 平日

A. 東コース (1 台/1 循環)

上総牛久駅 ⇒ 内田未来楽校 ⇒ 市原鶴舞バスターミナル ⇒ 旧平三小学校 ⇒ 旧里見小学校
⇒ 月崎駅 ⇒ 月出工舎 ⇒ 市原湖畔美術館 ⇒ 上総牛久駅

B. 西コース (1 台/1 循環)

木更津駅東口 ⇒ 袖ヶ浦公園 ⇒ クルックフィールドズ ⇒ 木更津駅西口 ⇒ 富津公民館 ⇒ 八重原
小学校前 ⇒ 木更津駅東口

【実績】

- ◇ 土休日及び平日共通で、小湊鉄道の列車発着時刻を踏まえたバスダイヤを設定した。
- ◇ 土休日の東コース C 及び平日の東コースは、一部で道路幅員やトンネルの高さ制限等もあるこ
とから、マイクロバス等で運行した。
- ◇ 土休日は、東（市原市）と西（木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市）を繋ぎ、1 日で内房総
5 市を周ることができるルートを設定した。
- ◇ 平日は、東と西で分け、各施設にバスが一定時間滞在する自由見学ツアー型の運行を行った。

2) 無料駐車場

市	会場名	駐車場	備考
市原市	内田未来楽校	同左	
		旧内田小学校駐車場	徒歩 6 分

	上総牛久駅周辺	牛久会館駐車場	徒歩 4 分
	市原湖畔美術館	同左	
	旧里見小学校	同左	
		徳氏会館駐車場	徒歩 2 分
	旧平三小学校	同左	
	月崎駅	同左	
	いはらくオードの森	同左	
	チバニアンビジターセンター	同左	
	月出工舎	月出自治会館駐車場	徒歩 4 分
市原市 (駅舎／広域)	上総牛久駅	牛久会館駐車場	徒歩 4 分
	上総川間駅	同左	
	上総鶴舞駅	同左	
	飯給駅	同左	
	月崎駅	同左	
	上総大久保駅	同左	
	白鳥公民館	旧白鳥小学校	徒歩 3 分
木更津市	クルックフィールズ	同左	
	木更津駅周辺	木更津市営木更津駅前西口駐車場	徒歩 7 分
	木更津市役所旧庁舎跡地	同左	
	東京湾アクアラインそばの小島	金田みたて海岸潮干狩場駐車場	徒歩 15 分

君津市	八重原公民館	同左	
		八重原小学校駐車場	徒歩 1 分
	吉川工業内箕輪団地	同左	
	旧内箕輪保育園	同左	
袖ヶ浦市	袖ヶ浦公園	袖ヶ浦市郷土博物館駐車場	徒歩 4 分
	アクアラインなるほど館		
	旧進藤家住宅		
	袖ヶ浦市農畜産物直売所ゆりの里 付近農道	袖ヶ浦公園第一駐車場	徒歩 5 分
富津市	富津公民館	同左	
	富津埋立記念館	同左	

【実績】

- ◇ 会場又はその周辺に無料駐車場を設置した。
- ◇ 自動車や人の往来などが多い会場等については交通整理員を配置し、円滑な誘導に努めた。
- ◇ Live Art 等の来場者の増加が想定されるイベント開催時は、上記以外の駐車場も確保し、臨時駐車場とした。

3) レンタサイクル

市	貸出場所	営業時間	利用料金
木更津市	木更津市観光案内所	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日 800 円／回 [1,200 円／回] ・ 土休日 1,000 円／回 [1,500 円／回] ・ 学生 500 円／回 [800 円／回] ※ [] は電気自転車の料金
袖ヶ浦市	セントラルフィットネス クラブ袖ヶ浦駅前店	10:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人用 200 円／時間 (1 日最大 1,000 円) ・ 子供用 100 円／時間 (1 日最大 500 円)

【実績】

- ◇ レンタサイクルについては、各施設で日頃から運営している既存の仕組みを活用した。
- ◇ 自転車イベント「RIDE×ART」を実施し、周回コースをWEB上で提案した。

4) 交通対策・サイン

種類	サイズ (mm)	枚数	備考
会場案内看板	W400×H1700	280	主要道路から駐車場・会場への誘導
のぼり旗	W600×H1800	1,200	各会場及び内房総5市内各所
キャプション	W300×H1300	105	各作品配置箇所、各無料周遊バス停
会場サイン	W6500×H5000	1	上総牛久駅インフォメーションセンター
	W3600×H1800	1	上総牛久駅ホーム広告
	W1800×H1800	1	内田未来楽校
	W5930×H750	1	市原湖畔美術館
	W3500×H3500	1	旧里見小学校インフォメーションセンター
	W4800×H2400	1	旧里見小学校
	W2650×H4800	1	旧平三小学校
	W1800×H2200	1	月出工舎
	W2000×H2000	1	月崎駅
	W6500×H2900	1	クルックフィールズインフォメーションセンター
	W6000×H2900	1	クルックフィールズ
	W1490×H2150	1	木更津駅東口インフォメーションセンター 1階窓ガラス
	W1470×H2435	5	木更津駅東口インフォメーションセンター
W800×H2435	1	2階窓ガラス（連結して使用）	

	W500×H2600	1	木更津駅自由通路
	W1500×H1900	1	木更津市観光案内所
	W3300×H1500	1	八重原公民館
	W3800×H1000	1	旧内箕輪保育園
	W3800×H750	1	富津公民館

【実績】

- ◇ 会場案内看板は、来場者の周遊経路を想定し、主要道路から駐車場等への誘導を行った。
- ◇ 開催期間中は、随時案内看板を追加するなど、来場者の利便性の向上に努めた。
- ◇ のぼり旗は会場及び会場周辺や地域の飲食店等に協力をいただき設置した。また、市内公共施設にも設置し、開催周知や気運の醸成につなげた。
- ◇ キャプションは作品番号・作品名・作家名・作家プロフィールを表示した。

（８）サポーター宿舎

宿泊場所	3月	4月	5月	利用者数
ホテルベルセルバアネックス		1	8	9
旅館 加茂城	4		14	18
計	4	1	22	27

【実績】

- ◇ 上表2施設は、内房総アートフェス実行委員会がサポーター宿舎として契約した施設であり、県外から活動に参加するサポーターの滞在に利用された。
- ◇ サポーターの負担額は500円とし、500円を超える額は実行委員会が補助した。
- ◇ 内房総アートフェス期間中、27泊分利用があった。
- ◇ 県外サポーターの登録者数は32名であり、内房総アートフェスに係る県外サポーターの活動実績は27件であったため、県外から活動に参加したサポーター全員がサポーター宿舎を利用した。

7. 広報・宣伝

(1) 広報印刷物

区分	内訳	各項目の枚数	合計枚数
ポスター	○令和5年制作分(B2) ※メイン350枚+内房総5市各1種類ずつ×130枚	1,000	5,600
	○令和5年制作分JR向けポスター(B1)	600	
	○令和6年制作分(B2)	3,800	
	○令和6年制作分(B1)	200	
リーフレット	○メイン(A4・8P)	65,000	70,000
	○イベント(B5・8P)	5,000	
チラシ	○令和5年制作分(A4)	10,000	540,000
	○子どもパスポート引換チラシ(A4)	530,000	

(2) ホームページ・SNS

ホームページの他、SNS（Instagram・Facebook・X（旧：Twitter））で情報発信を行った。

ホームページの実績		
アクセス数	5月31日時点	475,994
Instagramの実績		
1. フォロワー数	5月31日時点	2,557
2. 投稿件数	5月31日時点	358
Facebookの実績		
1. フォロワー数	5月31日時点	144
2. 「いいね」の件数	5月31日時点	79
2. 投稿件数（リポスト込み）	5月31日時点	361
X（旧：Twitter）の実績		
1. フォロワー数	5月31日時点	1,829
2. 投稿件数	5月31日時点	633

(3) 各種メディア掲載・報道等

メディア	内訳
テレビ 7局 14番組	【NHK】 視点・論点、NHK WORLD-JAPAN（インドネシア語） 【TBS】 THE TIME' 【フジテレビ】 めざましテレビ、ノンストップ 【ABCテレビ（テレビ朝日系列）】 おはよう朝日です 【千葉テレビ】 NEWSチバ、ウィークリー千葉県、2024千葉新春スペシャル 千葉県誕生150周年 未来への思いを語る、お昼の快傑TV ※千葉県の枠でCMも実施

	<p>【ジェイコム千葉】J:COM チャンネル「ジモトトピックスプラス」、ちばのミライ～知事室へようこそ～</p> <p>【いちはらCATV】あいチャンネルトピックス、輝きのまち いちはら情報局</p>
ラジオ 6局 3番組	<p>【ベイエフエム】プレシャスレポート ※千葉県の枠でCMも実施</p> <p>【かずさエフエム】木更津の魅力発信CM ※木更津市のCM枠で実施</p> <p>【いちはらエフエム・かずさエフエム・市川うららFM・ラジオ成田・ふくろうFMの5局合同】「ボイスナビ・ちば」</p> <p>※千葉県コミュニティ放送連絡協議会のご厚意により、無料放送</p>
新聞 13誌	読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞、産経新聞、日刊スポーツ、千葉日報、公明新聞、シティライフ、南いちはら応援団新聞「伝心柱」、ちいき新聞、電波新聞、定年時代
雑誌 17誌	OZ magazine TRIP、美術の窓、月刊美術、an・an、ぐるっと千葉、チーマガ、TokoTon KaZuSa、マネジメントスクエア、JR時刻表、月刊ローチケ（関東・甲信越版）、Numero TOKYO、amica、ブレーション、ギャラリー、THE BIG ISSUE JAPAN、月刊レジャー産業資料、ROCKIN' ON JAPAN
Web	音楽・美術系のホームページ、新聞・雑誌のWeb版、Yahoo ニュースなどのポータルサイトなど、掲載多数

※広報宣伝効果は約 7.9 億円

（４）企画発表会

日付	場所	名称
2023年 8月28日	青葉の森公園 芸術文化ホール（千葉市）	百年後芸術祭企画発表会（県主催）
2024年 2月9日	ポットラック八重洲（東京都）	百年後芸術祭-内房総アートフェス-企画発表会 （佐倉市・山武市・栄町と合同開催）

（５）その他広報・宣伝

- 千葉県・内房総5市の広報担当と連携して、広報紙・ホームページ・SNSで周知
- 千葉県内小中学校児童生徒全員に子どもパスポート引換チラシを配布（約53万枚）
- 公共施設（各市の市役所、支所、公民館等）や民間施設（商業施設、企業内施設）にポスターを配布して掲示
- のぼり旗を各会場・協力店舗等に掲示
- 各会場及び木更津駅に大型の会場サインを掲示
- 会場案内看板を内房総5市各所に掲示
- JR駅（八幡宿駅、姉ヶ崎駅、木更津駅）構内に広告用バナーを設置
- JR東日本管内の主要駅にポスター設置（約500カ所）
- 市原SA・海ほたるPAに特設ブース出展（NEXCO東日本 市原管理事務所・アクアライン管理事務所）

- ジェフユナイテッド市原・千葉の公式戦「市原市市制施行 60 周年記念ホームタウン市原市デー」に特設ブース出展（2023 年 9 月 9 日）
- 千葉駅で開催された市原市観光キャラバン&物産展に特設ブース出展（2023 年 9 月 14 日）
- 百年後芸術祭カンファレンスに特設ブース出展（1 月 21 日）
- ラグビー「リーグワン」クボタスピアーズの公式戦で周知活動（3 月 3 日）

8. 総括

千葉県誕生 150 周年記念事業の一環として行われた本芸術祭は、「広域連携」「官民協同」による初の試みとして、アート、クリエイティブ、テクノロジーの力を融合し、百年後の新しい未来を創っていくための持続可能なプラットフォームとしての芸術祭を目指し開催した。

開催エリアは、市原市、木更津市、袖ヶ浦市、君津市、富津市の内房総 5 市にまたがり、各地域の多彩な資源を活かして展開したライブパフォーマンスやアート作品等を展開したことで、会期中、延べ 20 万人を超える来場者にお越しいただくなど、内房総の魅力を存分に発信できた。

また、国内外で活躍するアーティスト、イベント運営に携わる民間事業者、内房総 5 市で活動する地域住民や団体、ボランティア、連携自治体の職員等、長期にわたりさまざまなステークホルダーが同じ目的を持って芸術祭に携わる機会を持てたことで、これまで気付かなかった各市の魅力を再発見するとともに、市の垣根を超えた新たな関係性の構築につながり、今後、多方面にわたる内房総の連携可能性を見出すことができた。

以下、今回の芸術祭を「広域連携」「官民協同」の視点から総括する。

○広域連携について

「内房総アートフェス」として、千葉県誕生 150 周年記念事業の中で最大のイベントであった「百年後芸術祭」のメインコンテンツになるとともに、君津郡市 4 市と市原市が連携し、内房総という枠組みで行った初めての大規模イベントとなった。近年、全国各地で自治体主導による芸術祭が展開されるなか、ここまで多くの自治体が連携して芸術祭を行うことは全国的にも珍しく、県内外に改めて内房総という地域を見てもらうことができた。

市原市で開催されてきた芸術祭「いちはらアート×ミックス」では、里山の原風景に囲まれた会場を中心に展開されたが、今回の芸術祭では、5 市で共有する里山の魅力だけでなく、新たに東京湾沿岸エリアも加わったことで、美しい海岸線、臨海部の工場地帯、アクアラインなどの大規模構造物、さらには対岸の風景などもフィールドとなり、芸術祭の周遊の幅が広がった。これにより、内房総の特徴や地域の連続性・近似性と併せて、各市ならではの歴史や伝統を認知してもらうことができた。

各市の会場には、官民含めて多様な施設が選定され、これまで当該施設を「知らなかった」、「行ったことがなかった」という方々にも、芸術祭を通して広く認知できたことは、既存の施設に新たな魅力や利用価値を吹き込んだ。

「EN NICHI BA」をはじめとした食のイベントでは、各市から地元のお店が多数出店した他、内房総 5 市の特産品を使用したおでんや、5 市それぞれの産品を用いた土産物を一堂に陳列し販売するなど、広域連携ならではの商材の発掘や販売手法を実現した。

アンケート結果からは、来場者の半数は県内、その半数は 5 市の居住者であったが、残る半数は地域外、県外からお越しいただき、内房総の魅力を市外県外に発信することができた。

一方、広域連携であるがゆえの課題や、検討・改善すべき点も見受けられた。

まず、意思決定の難しさがあげられる。芸術祭の準備・運営に向けては、検討事項が多岐にわたるとともに、準備等に係る進行状況も刻々と変化するなか、スピード感を持って決定すべき案件が非常に多い。連携する自治体が多ければ多いほど、各自治体内部の調整に加え、連携自治体間での綿密な協議・調整が求められ、結果、全体の意思決定に相当の時間を要することとなった。意思決定の遅れは、各種広報媒体、パスポートやガイドブック等の完成時期にも影響したため、最も力を入れるべきプロモーション活動の遅れにつながった面があった。

今回の芸術祭は、千葉県誕生 150 周年記念事業の一環として実施したことにより、各メディアに取り上げられる機会も多かったことから、より迅速な意思決定を行うことができれば、内外に公表できるタイミングを速やかに整えることができ、より効果的なプロモーションが展開できたと思われる。

食や土産物の取り組みには、一定の効果はあったものの、アンケート結果において、来場者からの満足度が下位となった3項目は「イベント以外の立ち寄り場所」、「土産品・記念品」、「食事のおいしさ・楽しさ」であった。各市、商工会議所や観光協会等との連携を密に、芸術祭以外での観光地やイベント等の発信、地域ならではの食メニューの紹介、郷土料理の提供など、地域と来場者を深くつなげるコンテンツをより多く準備することで、さらに、内房総の魅力を発信できたものと考えられる。

また、鑑賞エリアが広域であるため、内房総5市にまたがる作品それぞれの会場までの距離が長く、移動に相当の時間を要することとなった。来場者にとって事前に周遊プランを計画しやすいルートを設定することは、イベントへの満足度を高めるとともに、集客数に直結するため、広域エリアのなかであっても、できるだけコンパクトに多くの作品を鑑賞できるルート設定や、きめ細かい交通体系・手段を検討する必要がある。また、アート作品展示会場以外の地域資源・観光資源を効果的に表現することができれば、更なる魅力発信につなげることも可能になると考える。

○官民協同について

総合プロデューサーの小林武史はテクノロジーや音楽を駆使した「ライブアート」を、アートディレクターの北川フラムは地域とともにアート作品を展開する「ライフアート」をそれぞれ担った。ライブアートとして展開したドローンを交えたパフォーマンスなどは、既存の芸術祭の枠組みでは例を見ないものであり、芸術祭の新たな価値向上につながった。各市で展開された音楽イベントをきっかけにアート作品鑑賞に訪れた方も確認でき、従来のアート関心層とは異なる層の獲得につながった。ライフアートでは、内房総5市の地域性を加味し、特色ある会場を取り込むことで、国内外に発信力の高い北川フラムのブランド力を内房総エリアとして活用・発信し、アート関心層に内房総で開催された芸術祭に対する高い満足度を提供することができた。

また、官民協同によるイベントの実施と行政の財政負担を軽減した持続可能な芸術祭を目指したことで、民間から多大なる寄附・協賛を得るなど財政的な効果があった。協賛金による直接寄附や企業版ふるさと納税の活用、作品制作に資する資材の提供等、さまざまな手法で寄附・協賛をいただいた。寄附・協賛の手法を複数提示できたことは、民間にとって参画しやすい方法を選択できることとなり、次回以降への芸術祭の関わり方につながるものとなった。

地域住民や地域で活動する団体、ボランティア・サポーターにも、大きなご協力をいただいた。町会や地域の活動団体には、会場等の草刈りや清掃など、準備段階から環境整備に取り組んでいただき、会期が始まってからは、受付や運営に参画いただくなど、おもてなしの最前線を担っていただいた。また、作品の案内だけでなく、その地域の歴史や伝統、地域の活性化に取り組む現状など、地元ならではの情報を来場者にお話いただくなど、地域の皆様のおもてなしが好評をいただいた。「いちほらアート×ミックス」の公式サポーターである「菜の花プレーヤーズ」をはじめ、全国各地から多くのボランティア・サポーターにも駆け付けていただき、作品の制作や会場受付、ツアーのガイドに至るまで、芸術祭を支える大きな力になっていただいた。

一方、官民協同としての課題もいくつか挙げられる。

まず、行政の計画に基づく執行に対して、官と民で業務の進め方にギャップが生じることがあり、当初予定していたイベントの実施や、運営方法等について変更を余儀なくされることがあった。

また、上述したとおり、地域住民・団体には多くのご協力をいただいた一方、地域の関与度合いについて各市で差が見られた。市原市においては、過去3回実施した「いちほらアート×ミックス」の経験の蓄積から、芸術祭への理解が一定程度地域に浸透しており、今回も地元町会の方々に会場整備や受付等を担っていただいたものの、他4市については今回が初めての芸術祭であったためやむを得ない面はあったが、多くの地域住民を巻き込むような展開には至らなかった。地域の方々がより深く関わることで、来場者に地域ならではの情報を効果的に発信できるなどメリットは多く、地元の方々の活躍の場を創出することにもなり、ひいては地域の活性化につながる。こうしたことが芸術祭を開催する一つの大きな意義でもあることから、事前の準備段階から各市でしっかりと地域の関わり方について共有し、できるだけ多くの地域主体に関わってもらうことが、芸術祭成功への鍵となる。

地域主体による連携イベントについても、各市で既存の取り組みが中心となり、芸術祭と合わせた新たな形での展開という面では限定的なものになるなど、市ごとに差が見られる結果となった。

今回の芸術祭では、報道・放送、交通、金融等、各分野から多くの団体にオブザーバーとして参画いただいた。オブザーバーの持つ専門的知識や知見は、芸術祭を成功に導くうえで非常に重要なものとなる。このため、オブザーバーの協力や関与が限定的なものとならず、それぞれの分野で効果的な助言等をいただけるよう、より実効的な協力体制を構築する必要がある。

○その他

千葉県誕生 150 周年記念事業として、県との連携により実施したことで、広報やバス運行、ツアーなどで直接的な協力を得られた一方、経済効果やアンケートの分析などは、記念事業の一環として県が実施したことから内房総全体でのものとなったが、各市の詳細な調査・分析があることが望ましい。

公式ホームページについては、「百年後芸術祭」として立ち上げた。このため、県内各市で実施された「内房総アートフェス」以外の芸術祭に係る情報も同ホームページ内で一同に発信することとなり、「内房総アートフェスの情報がどこにあるのか分からない」という声を多くいただいた。来場者にとって公式ホームページの情報は最初に足がかりとする重要なコンテンツであるため、必要な情報が効率的に取得できるよう、工夫する必要がある。

教育機関との連携については、市原市の一部の小学校において、子どもたちが市内の会場を巡るツアーを実施したが、内房総 5 市を舞台とした大規模な展開には至らなかった。子どもたちがアート作品を鑑賞し、アーティストや地域の方々と触れ合いの機会を持つことで、豊かな感受性を育むことができる。学校数が多いことから、できるだけ早い段階から、教育機関との連携を密に日程の調整、バスや誘導員の確保等、調整を行う必要がある。

執行体制の面では、内房総のほぼ中央に位置する木更津市に実行委員会事務局を設置したことで、機動性の高い運営にあたることができた。一方、所掌する業務量を勘案した際に、他の大規模芸術祭の事務局体制に比して、事務局人数が少数であり、各局員への負担が多大なものとなった。このため、各市の担当課との役割分担を明確にし、連携を密に運営していくことで、職員の負担軽減と円滑な事務の執行に資すると考える。

○結びに

今回実施した芸術祭は、さまざまな面において初の試みとなるものであった。全国各地で大規模芸術祭が展開されるなか、これら芸術祭との差別化を図ることは極めて重要である。そのような点において、地域の特色の異なる内房総 5 市を舞台に、多様なステークホルダーが集結し、このイベントにチャレンジできたことは非常に有意義なものであった。

また、各地域の人や資源に光が当てられたことで、内房総という新たな圏域に確かな交流が生まれ、地域の活性化につながった。

そして、これを一過性のイベントとして終わりにすることなく、今回浮き彫りとなった課題を踏まえ、各市がそれぞれのまちづくりに活かし、次の展開につなげていくことが肝要である。

参考資料

（来場者アンケート）

(1) 調査概要

■調査の目的

千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭-内房総アートフェス-における経済波及効果を算出するため、来場者に対するアンケート調査を行い属性、消費金額、満足度等を把握する。

■調査の対象・方法

千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭-内房総アートフェス-の来場者に対し、来場者自信のスマートフォン等からフォームへの入力、及び、対面・直接聞き取り方式によるアンケート調査を実施した。

■調査内容

- ・基本属性（居住地、性別、年齢）
- ・旅行形態（日帰り・宿泊、同行者数など）
- ・消費品目・消費単価
- ・購入した土産品
- ・参加したきっかけ・情報源
- ・本イベント以外の訪問場所
- ・満足度（全体・項目別）
- ・他に参加した 150 周年イベント
- ・情報や機会があれば参加したかったイベント
- ・150 周年イベントの開催効果
- ・自由意見

■調査時期

2024 年 3 月 23 日（土）～2024 年 5 月 27 日（月）

■調査票の回収状況

711 件

(2) 調査結果

■回答者の属性

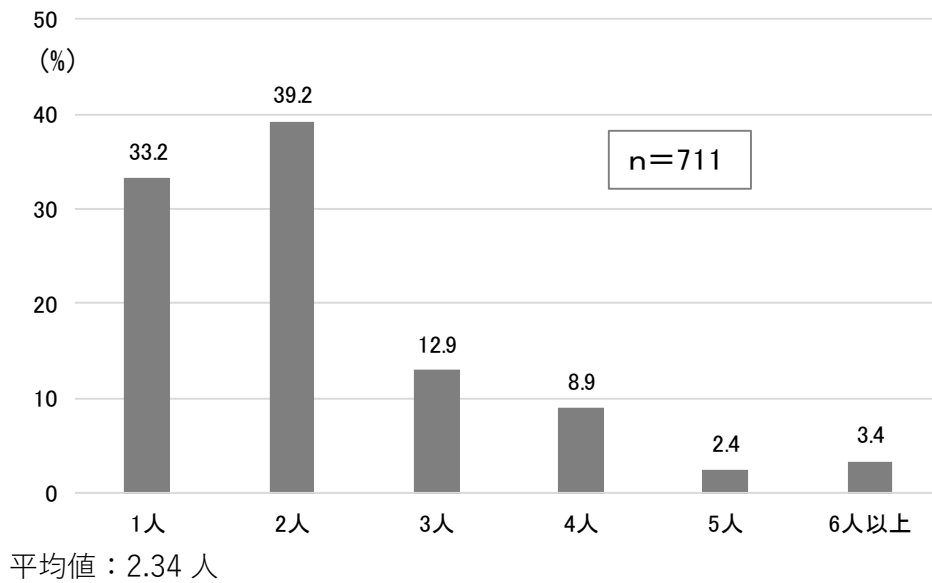
図表 1 回答者の属性

		回答数	構成比 (%)
居住地 (都道府県)	千葉県	392	55.1
	東京都	160	22.5
	神奈川県	43	6.0
	埼玉県	28	3.9
	愛知県	15	2.1
	大阪府	12	1.7
	新潟県	8	1.1
	その他	53	7.5
	居住地 (千葉県内 市町村)	市原市	101
千葉市		62	15.8
木更津市		49	12.5
袖ヶ浦市		33	8.4
君津市		21	5.4
富津市		19	4.8
松戸市		14	3.6
船橋市		13	3.3
柏市		12	3.1
その他		68	17.3
性別	男性	264	37.1
	女性	433	60.9
	回答しない/その他	14	2.0
年齢	20歳未満	22	3.1
	20歳代	64	9.0
	30歳代	133	18.7
	40歳代	209	29.4
	50歳代	194	27.3
	60歳代	73	10.3
	70歳代	16	2.3
	80歳以上	0	0.0
旅行形態	日帰り	538	75.7
	宿泊	173	24.3
主な移動手段 (複数回答)	自家用車	394	55.4
	JR在来線・私鉄(京成電鉄など)・地下鉄	235	33.1
	高速バス	45	6.3
	路線バス	26	3.7
	タクシー	8	1.1
	レンタカー	48	6.8
	シャトルバス	72	10.1
	パックツアー	7	1.0
	その他	31	4.4
訪問回数 (同一市以外)	初めて(1回目)	256	36.0
	2回目	94	13.2
	3回目	55	7.7
	4回目以上	198	27.8
	訪問地に在住	106	14.9

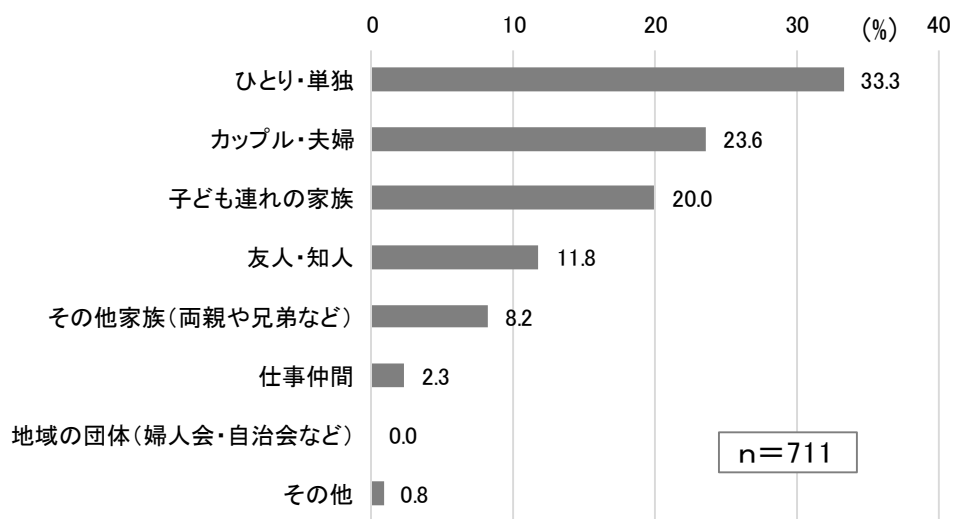
(n=711)

■同行者

図表 2 同行者数 (FA)



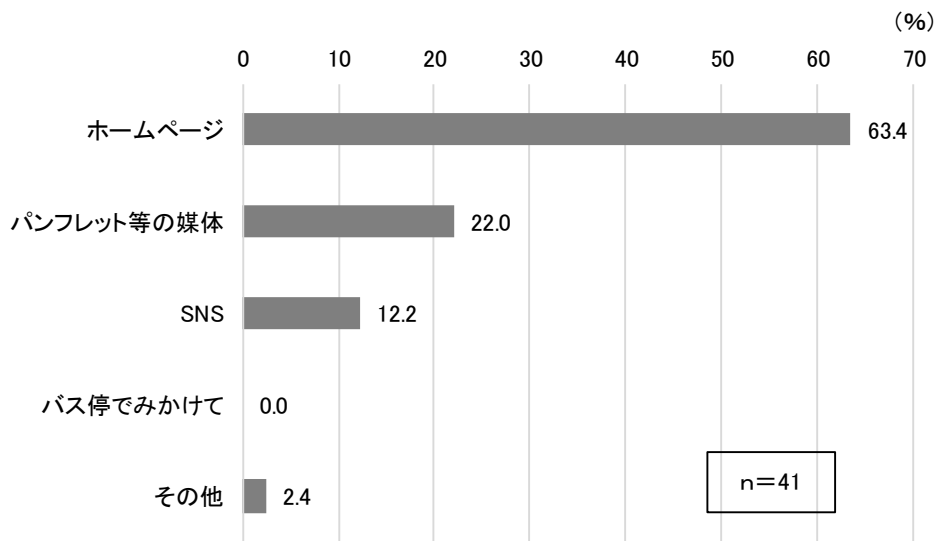
図表 3 同行者の属性 (SA)



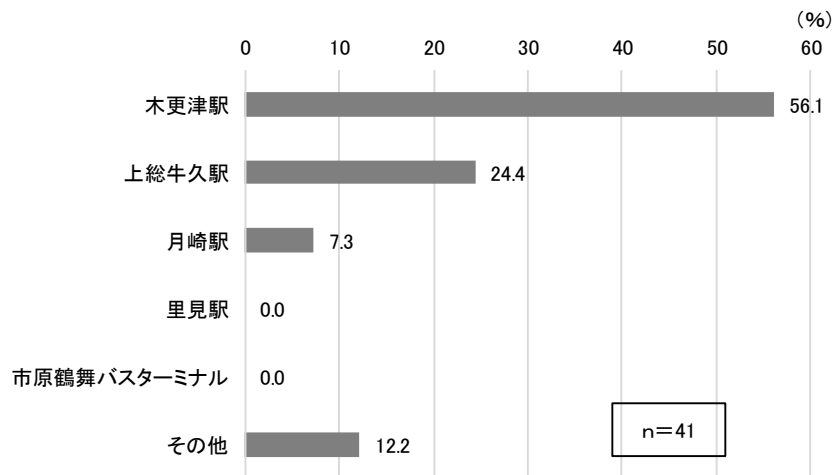
※アンケート回答者で、同行者数を1人として回答したが、同行者の属性で「ひとり・単独」以外を選択した方が2名いたことから、本来であれば一致する図表2 同行者数の「1人」の数値と図表3 同行者の属性の「ひとり・単独」の数値が異なる。

■ シャトルバス利用者

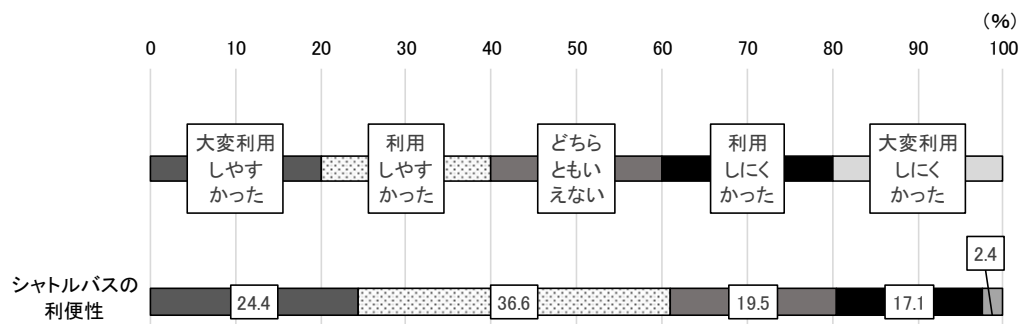
図表 4 シャトルバスの情報源 (SA)



図表 5 シャトルバスの乗り場 (SA)



図表 6 シャトルバスの利便性 (SA)



■消費額

問：今回の来訪で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

図表 7 属性別の消費額単価（消費項目別・県内消費分）

（単位：円/人）

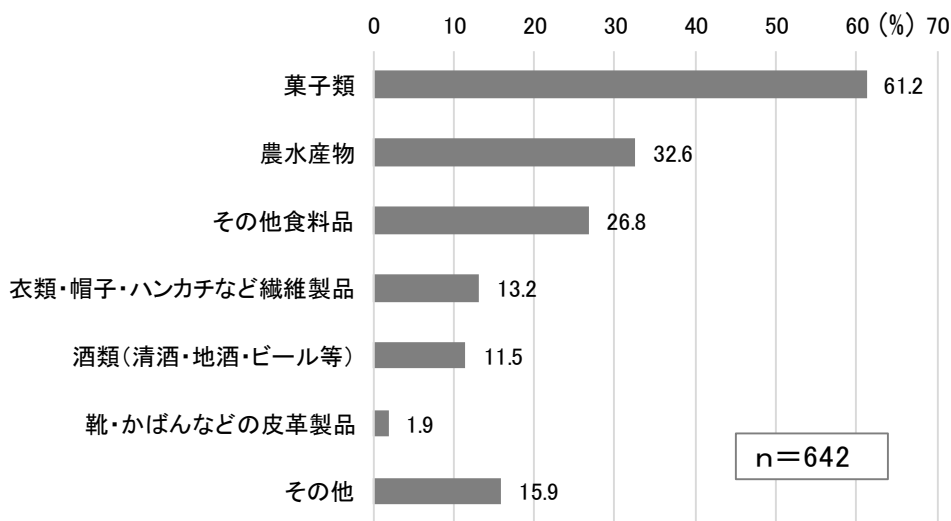
	① 飲食費	② 交通費	③ ガソリン代	④ 土産品等	⑤ 宿泊費	⑥ レンタカー等	⑦ チケット代等	⑧ その他
消費額	5,809	3,389	5,947	3,527	14,011	1,012	3,518	2,081

来場者の消費項目別の消費額単価では、「宿泊費（14,011 円/人）」が最も多く、次いで「ガソリン代（5,947 円/人）」、「飲食費（5,809 円/人）」、「土産品等（3,527 円/人）」の順となっている。

■購入した土産品

問：購入された土産品についてお伺いします（複数回答）。

図表 8 購入した土産品（購入者・MA）

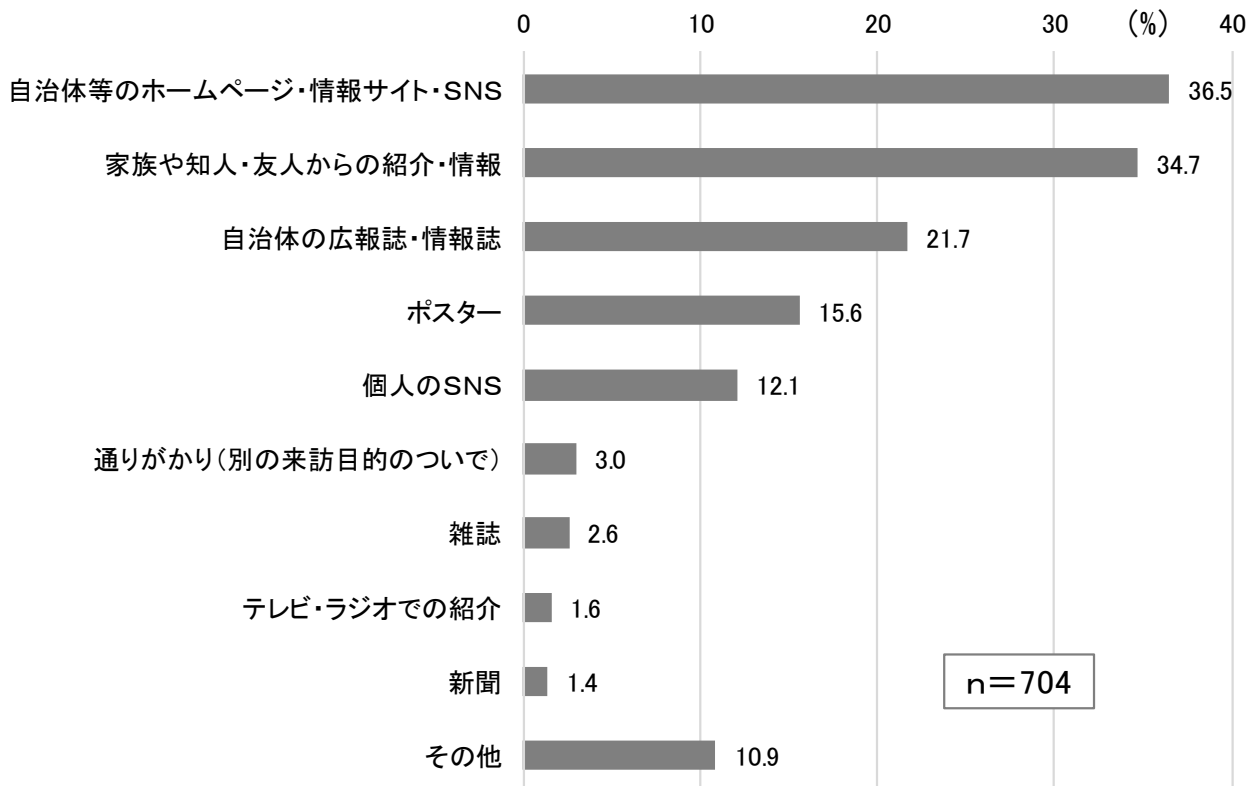


購入した土産品は、「菓子類（61.2%）」が最も多く、次いで「農水産物（32.6%）」、「その他食料品（26.8%）」の順となっている。

■きっかけ・情報源

問:150周年記念イベントに参加されたきっかけ・情報源についてお伺いします(複数回答)。

図表 9 イベントに参加したきっかけ・情報源 (MA)



イベントに参加したきっかけ・情報源は、「自治体等のホームページ・情報サイト・SNS (36.5%)」が最も多く、次いで「家族や知人・友人からの紹介・情報 (34.7%)」、「自治体の広報誌・情報誌 (21.7%)」の順となっている。

■ イベント以外の訪問場所

問：「百年後芸術祭-内房総アートフェス-」以外に訪れた（これから立ち寄る予定）場所はどこですか（自由回答）。

図表 10 イベント以外の訪問先（複数回答）

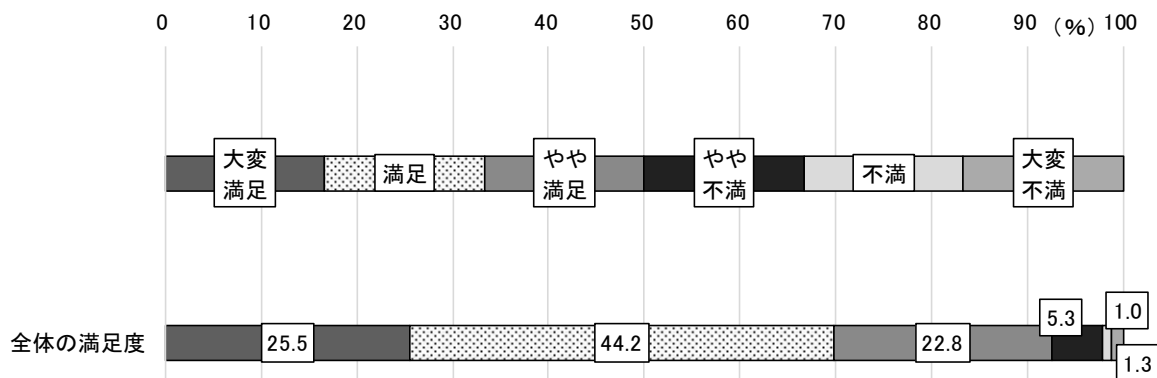
イベント名	件数
木更津	42
君津	37
市原	31
クルックフィールズ	27
富津	24
袖ヶ浦	14
市原湖畔美術館	13
牛久	9
チバニアン	8
アウトレット	8
山武市	7
月出工舎	7
旧里見小学校	6
内田未来楽校	6
旧平三小学校	5
千葉市美術館	4
海ほたる	4

※自由記載のため、百年後芸術祭-内房総アートフェス-の会場が含まれるが回答優先とした

■ 全体満足度

問：「百年後芸術祭-内房総アートフェス-」は全体的に見てどれくらい満足のものでしたか。

図表 11 全体的な満足度

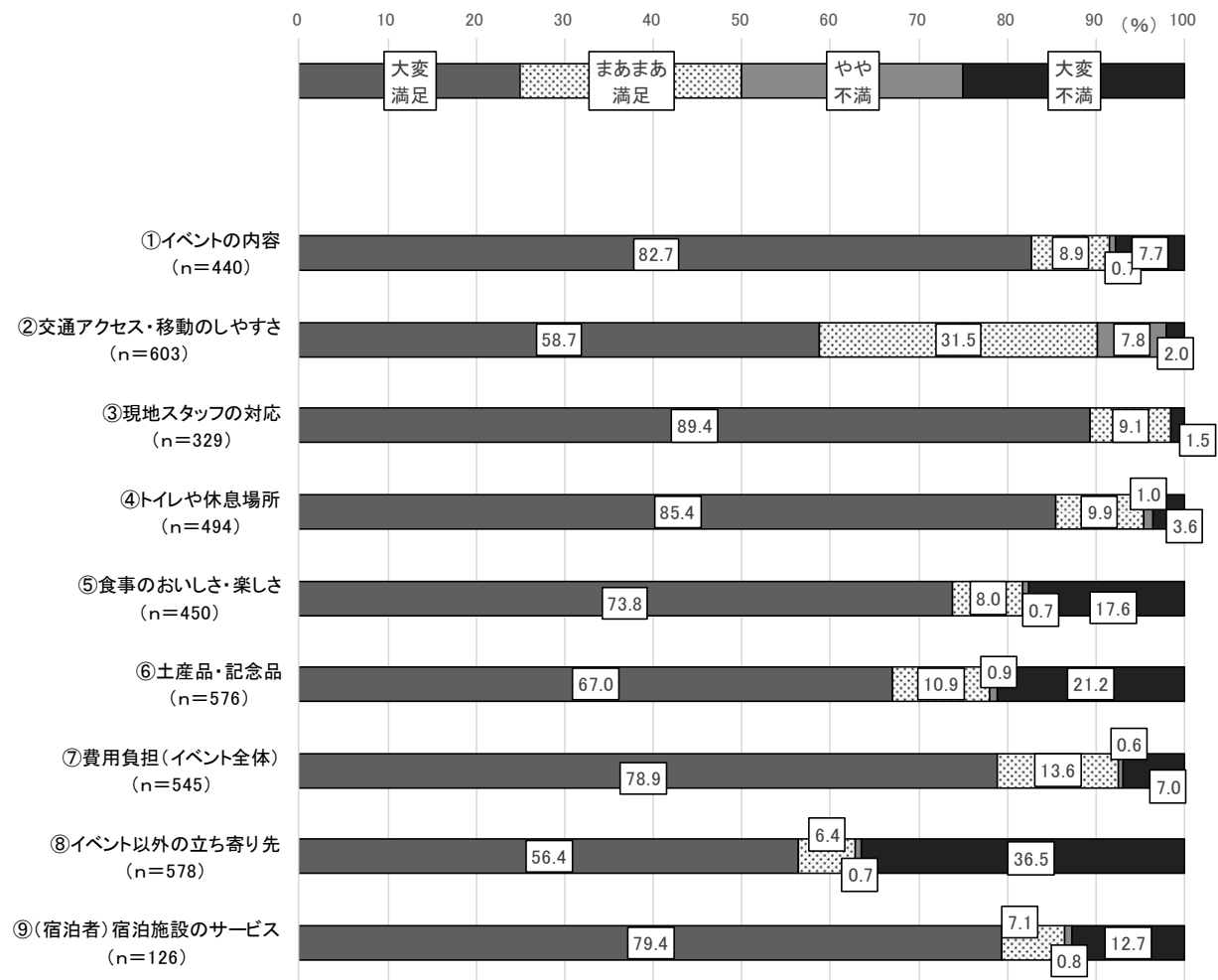


全体的な満足度では、「満足（「大変満足」、「満足」、「やや満足」の合計）」は92.5%と、非常に高い満足度となっている。

■項目別の満足度

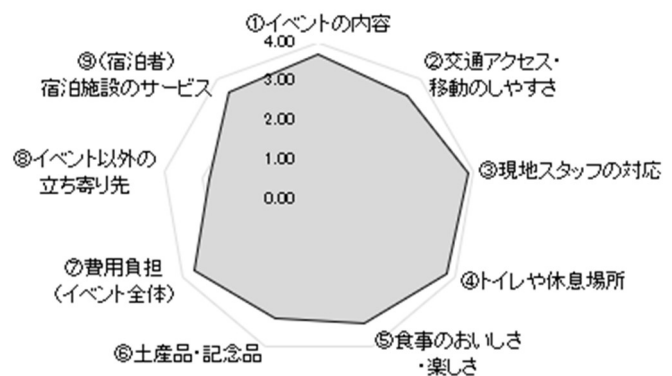
問：今回のイベント参加における①～⑨の項目における満足度はいかがでしたか。

図表 12 項目別の満足度



(注1) 項目別の満足度は未回答および該当利用なしを除く割合

4点	3点	2点	1点	
大変満足	まあまあ満足	やや不満	大変不満	
点数				
①イベントの内容				3.67
②交通アクセス・移動のしやすさ				3.47
③現地スタッフの対応				3.86
④トイレや休憩場所				3.77
⑤食事のおいしさ・楽しさ				3.38
⑥土産品・記念品				3.24
⑦費用負担(イベント全体)				3.64
⑧イベント以外の立ち寄り先				2.83
⑨(宿泊者) 宿泊施設のサービス				3.53



項目別の満足度では「満足（「大変満足」、「まあまあ満足」の合計）」は、「現地スタッフの対応」が98.5%で最も高く、次いで「トイレや休憩場所（95.3%）」、「費用負担（92.5%）」、「イベントの内容（91.6%）」の順となっている。一方、「不満（「大変不満」、「やや不満」の合計）」は、「イベント以外の立ち寄り先（37.2%）」、「土産品・記念品（22.1%）」で多くなっている。

■参加したイベント

問：他に参加した（今後参加する予定も含む）150周年イベントはありますか（自由回答）。

図表 13 他に参加したイベント（複数回答）

イベント名	件数
百年後芸術祭	32
通底縁劇・通底音劇	25
山武市百年後芸術祭	13
松戸オープニングイベント	7
Enjoy! SAKURA春フェス	5
150周年記念パレード	2
いちほらアート×ミックス	2
いちかわ芸術祭	2
カクラ・クルクル・アット・ツマリ	1
テオ・ヤンセン展	1
白子芸術祭	1

※自由記載のため、150周年記念事業以外のイベントが含まれるが回答優先とした

■参加したかったイベント

問：情報や機会があれば参加したかったイベントはありますか（自由回答）。

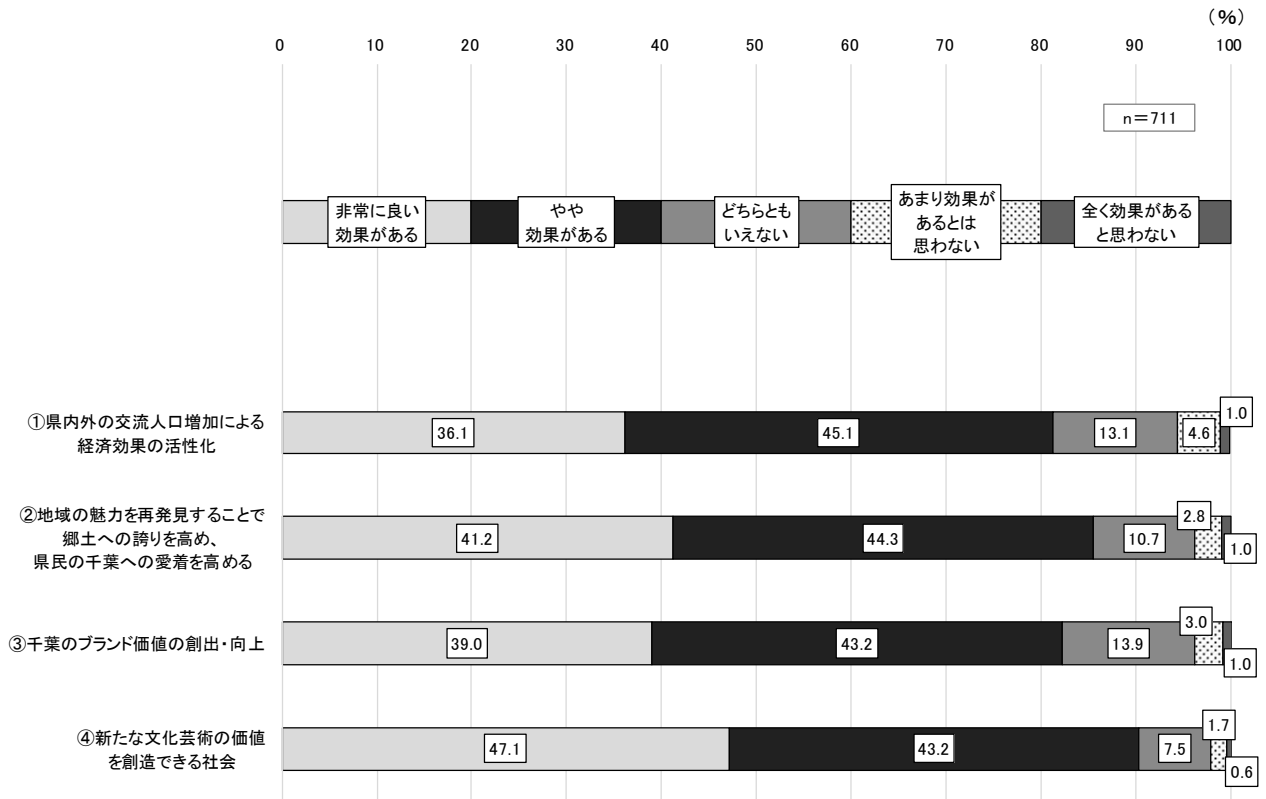
図表 14 参加したかったイベント（複数回答）

イベント名	件数
通底縁劇・通底音劇	40
山武市百年後芸術祭	13
いちかわ芸術祭	10
佐倉市百年後芸術祭	6
おにぎり運動会	4
各作家のアート展示	3
「トイレを巡る修学旅行」(市原市内ツアー型演劇)	3
上総牛久のアート展示	2
「干潟を歩く」バスツアー	2
「終着駅2024」(市原市白鳥公民館)	2
150周年記念パレード	1
内田未来楽校	1

■ イベントの開催効果

問：あなたは、千葉県誕生 150 周年イベントを開催することの効果について以下の各項目についてどのように感じますか。（それぞれ○は1つ）

図表 15 イベントの開催効果



150 周年イベントの開催効果では「効果がある（「非常に良い効果がある」、「やや効果がある」の合計）」は、「④新たな文化芸術の価値を創造できる社会」が 90.3%で最も高く、次いで「②地域の魅力を再発見することで郷土への誇りを高め、県民の千葉への愛着を高める（85.5%）」、「③千葉のブランド価値の創出・向上（82.2%）」、「①県内外の交流人口増加による経済効果の活性化（81.2%）」の順となっている。

一方、「効果があると思わない（「全く効果があると思わない」、「あまり効果があるとは思わない」の合計）」は、「①県内外の交流人口増加による経済効果の活性化（5.6%）」で多くなっている。